

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費	
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書	P.292
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
4,426千円	4,539千円	113千円	97.5%		
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会4回と協議会3回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動も行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 3,892千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員4人の報酬 ○旅費等 121千円 <ul style="list-style-type: none"> ・視察研修に要する経費（10月12日・13日、大阪府岸和田市・京都市） ※研修テーマ「学校における危機管理について」、「小中一貫教育について」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料 ○消耗品費等 14千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員必携、教育委員バッジ、公用車燃料代 ○負担金 399千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方教育委員会連合会負担金 				
主な財源					
評価・課題等	教育委員会の運営について、経費節減に努めながら円滑な事務執行ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費	
細事業名	01 事務局一般経費			決算書	P.298
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
3,217千円	3,504千円	287千円	91.8%		
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費（教育委員会活動点検評価謝金2人） 40千円 ○職員旅費等 218千円 ○教育委員会交際費 84千円 ○教育委員会維持管理経費（消耗品費、使用料、備品購入費等） 502千円 ○公用車の維持管理及び修理代 2,108千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 256千円 <ul style="list-style-type: none"> （近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等） ○バス運転委託料（京都府都市教育長協議会） 9千円 				
主な財源					
評価・課題等	教育委員会事務局の運営について、経費節減に努めながら円滑な事務執行ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	03奨学費	01奨学金給付等事業	
細事業名	01 奨学金給付等事業			決算書	P.300
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
10,606千円	10,635千円	29千円	99.7%		
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金を給付し修学を奨励する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償 33千円 <ul style="list-style-type: none"> 報酬 28千円 <ul style="list-style-type: none"> 委員 4千円（半日）×7人×1回 費用弁償 5千円 ○奨学金給付金 10,560千円 <ul style="list-style-type: none"> 高校生 2,640千円 <ul style="list-style-type: none"> 月額 5千円×12月×44人（高等学校44人） 大学生 7,920千円 <ul style="list-style-type: none"> 月額 10千円×12月×66人（大学44人、短期大学5人、大学院2人、専門学校15人） ○旧網野町過年度奨学資金貸付償還金返還金（1件） 13千円 				
主な財源	繰入金 奨学基金繰入金				10,560千円
評価・課題等	厳しい経済状況の中で、勉学意欲と能力のある生徒及び学生への修学支援ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	04外国青年招致事業費	01外国語指導助手招致事業	
細事業名	01 外国語指導助手招致事業			決算書	P.302
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
27,735千円	27,944千円	209千円	99.2%		
目的	外国青年を外国語指導助手（ALT）として招致・採用することで、小中学校での外国語教育及び国際理解教育の促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小中学校において外国語教育及び国際理解教育を促進するため、自治体国際化協会のJETプログラム事業によるあっせんを受け、6人の外国語指導助手を招致・採用し、その経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬等 25,722千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料 ・外国語指導助手支援員の謝金、賞金等 ○旅費等 824千円 <ul style="list-style-type: none"> ・研修旅費及び帰国（2人）旅費等 ○住居に要する費用等 255千円 <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費（網野：石油ファンヒーター、久美浜：小型冷蔵庫）、修繕料等 ○負担金 934千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金 				
主な財源					
評価・課題等	事業の実施により、児童生徒に生きた外国語や外国文化を学ぶ機会を直接的・継続的に与えることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業																																			
細事業名	01 小学校施設改修事業			決算書	P.306																																		
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																				
19,884千円	20,256千円	372千円	98.1%																																				
目的	老朽化が著しい小学校施設について、学校の施設機能を維持するための改修及び修繕工事を行う。また、学校再配置の拠点校となる学校施設について、必要な改修工事を行う。																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山幼稚園の耐震化代替施設として吉原小学校校舎の一部を利用するため、教育環境の改善に向け、学校敷地内通路の舗装工事を行った。</p> <p>また、島津小学校については、三津小学校との再配置に向け、円滑な学校運営を図るため、校舎の外壁塗装、学校敷地内のスクールバス通路及び駐車場のアスファルト舗装工事等を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>○設計委託料</td> <td>494千円</td> </tr> <tr> <td>・島津小学校改修工事実施設計業務</td> <td>494千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>19,390千円</td> </tr> <tr> <td>(工事内容)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・峰山小学校教室棟ガラス割替え工事</td> <td>184千円</td> </tr> <tr> <td>・吉原小学校内舗装工事</td> <td>2,677千円</td> </tr> <tr> <td>(アスファルト舗装：550㎡、真砂土仕上げ：444㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・吉原小学校消防設備防排煙受信機等取替工事</td> <td>367千円</td> </tr> <tr> <td>・新山小学校火災受信機等取替工事</td> <td>651千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮第一小学校管理棟屋根防水改修工事</td> <td>1,197千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮第一小学校特別支援学級設置対応関連工事</td> <td>831千円</td> </tr> <tr> <td>・島津小学校改修工事</td> <td>12,315千円</td> </tr> <tr> <td>(校舎外壁塗装工事、駐車場等舗装工事、児童用手洗い場増設工事)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・橘小学校職員トイレ洋式化工事</td> <td>309千円</td> </tr> <tr> <td>・黒部小学校プール給水配管改修工事</td> <td>482千円</td> </tr> <tr> <td>・黒部小学校給食調理室用ガス給湯器取替工事</td> <td>104千円</td> </tr> <tr> <td>・田村小学校駐車場植栽工事</td> <td>273千円</td> </tr> </table>					○設計委託料	494千円	・島津小学校改修工事実施設計業務	494千円	○工事請負費	19,390千円	(工事内容)		・峰山小学校教室棟ガラス割替え工事	184千円	・吉原小学校内舗装工事	2,677千円	(アスファルト舗装：550㎡、真砂土仕上げ：444㎡)		・吉原小学校消防設備防排煙受信機等取替工事	367千円	・新山小学校火災受信機等取替工事	651千円	・大宮第一小学校管理棟屋根防水改修工事	1,197千円	・大宮第一小学校特別支援学級設置対応関連工事	831千円	・島津小学校改修工事	12,315千円	(校舎外壁塗装工事、駐車場等舗装工事、児童用手洗い場増設工事)		・橘小学校職員トイレ洋式化工事	309千円	・黒部小学校プール給水配管改修工事	482千円	・黒部小学校給食調理室用ガス給湯器取替工事	104千円	・田村小学校駐車場植栽工事	273千円
○設計委託料	494千円																																						
・島津小学校改修工事実施設計業務	494千円																																						
○工事請負費	19,390千円																																						
(工事内容)																																							
・峰山小学校教室棟ガラス割替え工事	184千円																																						
・吉原小学校内舗装工事	2,677千円																																						
(アスファルト舗装：550㎡、真砂土仕上げ：444㎡)																																							
・吉原小学校消防設備防排煙受信機等取替工事	367千円																																						
・新山小学校火災受信機等取替工事	651千円																																						
・大宮第一小学校管理棟屋根防水改修工事	1,197千円																																						
・大宮第一小学校特別支援学級設置対応関連工事	831千円																																						
・島津小学校改修工事	12,315千円																																						
(校舎外壁塗装工事、駐車場等舗装工事、児童用手洗い場増設工事)																																							
・橘小学校職員トイレ洋式化工事	309千円																																						
・黒部小学校プール給水配管改修工事	482千円																																						
・黒部小学校給食調理室用ガス給湯器取替工事	104千円																																						
・田村小学校駐車場植栽工事	273千円																																						
主な財源	市債 学校施設整備事業債（合併特例債）			6,900千円																																			
評価・課題等	施設の老朽化が著しい中で、安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、今後も緊急性を要する改修を優先に継続的な事業実施が必要である。																																						
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																																						

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業									
細事業名	01 小学校施設改修事業（繰越）			決算書	P.306								
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率										
2,817千円	2,820千円	3千円	99.8%										
目的	必要な改修を行うことにより、施設機能の維持確保及び安全性の向上を図る。												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>五箇小学校及び田村小学校において、特別支援学級設置に伴う改修工事を行った。</p> <p>また、新山小学校において、1年生の35人学級化に対応するための改修工事を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>2,817千円</td> </tr> <tr> <td>・五箇小学校特別支援学級等整備工事</td> <td>893千円</td> </tr> <tr> <td>・田村小学校特別支援学級等整備工事</td> <td>1,351千円</td> </tr> <tr> <td>・新山小学校35人学級対応施設改修工事</td> <td>573千円</td> </tr> </table>					○工事請負費	2,817千円	・五箇小学校特別支援学級等整備工事	893千円	・田村小学校特別支援学級等整備工事	1,351千円	・新山小学校35人学級対応施設改修工事	573千円
○工事請負費	2,817千円												
・五箇小学校特別支援学級等整備工事	893千円												
・田村小学校特別支援学級等整備工事	1,351千円												
・新山小学校35人学級対応施設改修工事	573千円												
主な財源													
評価・課題等	平成23年度の新1年生の入学式までに工事を完成させることができた。												
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課												

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	03 小学校施設耐震化事業			決算書 P.306
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
119,656千円	382,728千円	263,072千円	31.2%	
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強工事及び仮設校舎の整備を行うとともに、工事に付随する各種の業務委託等を実施した。			
	○峰山小学校耐震補強工事関連経費	5,615千円		
	・光通信設備移設工事等	1,380千円		
	・備品購入(ロッカー・パイプ椅子等)	2,953千円		
	・その他(情報教室機器移設委託料ほか)	1,282千円		
	○島津小学校耐震補強工事関連経費	1,034千円		
	・電話回線設備工事等	422千円		
	・その他(体育館代替施設使用料(アミティ丹後)ほか)	612千円		
	○佐濃小学校仮設校舎設置工事関連経費	96,025千円		
	・仮設校舎借上げ料	69,229千円		
・各種屋外設備工事等	24,399千円			
・その他(給食備品等購入(ランチルーム机・いす等)ほか)	2,397千円			
○耐震補強工事設計委託料	16,935千円			
大宮第二小学校、大宮第三小学校、吉野小学校、田村小学校				
○その他	47千円			
	参考	明許繰越費を除いた最終予算額	119,728千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成24年度への繰越事業	263,000千円		
	小学校耐震補強工事	平成24年12月完成予定		
	・大宮第二小学校、大宮第三小学校、吉野小学校、田村小学校			
主な財源	繰入金	公共事業促進基金繰入金	16,313千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	20,000千円	
評価・課題等	大規模地震により倒壊の危険性が高いとされるls値0.3未満の建物について、代替施設の設置を含む耐震化を実施することができた。			
	○今後も引き続き、耐震基準を満たさない施設の耐震化を計画的に進めていくこととする。			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	03 小学校施設耐震化事業(繰越)			決算書 P.306
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
532,806千円	681,528千円	148,722千円	78.1%	
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強工事及び各種業務委託等を実施した。			
	○設計委託料	3,360千円		
	峰山小学校特別教室棟耐震補強工事設計委託料			
	○工事監理業務委託料	17,766千円		
	峰山小(校舎・体育館)	5,198千円	豊栄小(体育館)	1,580千円
	吉原小(体育館)	1,963千円	溝谷小(体育館)	954千円
	大宮第二小(体育館)	2,258千円	鳥取小(校舎・体育館)	1,932千円
	島津小(校舎・体育館)	2,573千円	野間小(体育館)	1,308千円
	○使用料及び賃借料	1,026千円		
	峰山小学校仮設トイレ借上げ料(平成23年12月26日~平成24年3月20日)			
島津小学校仮設トイレ借上げ料(平成23年8月1日~平成24年2月29日)				
島津小学校仮設倉庫借上げ料(平成23年7月6日~平成24年3月31日)				
○工事請負費	510,654千円			
峰山小(校舎・体育館)	174,488千円	豊栄小(体育館)	21,482千円	
吉原小(体育館)	29,088千円	溝谷小(体育館)	14,140千円	
大宮第二小(体育館)	68,241千円	鳥取小(校舎・体育館)	54,840千円	
島津小(校舎・体育館)	130,592千円	野間小(体育館)	17,783千円	
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金(2/3、1/2、1/3)	220,532千円	
	市債	耐震改修事業債(過疎対策債)	6,600千円	
	市債	耐震改修事業債(合併特別債)	287,700千円	
評価・課題等	○大規模地震の際に倒壊する可能性が高いとされるls値0.3未満の施設について、耐震化を完了させることができた。			
	○今後も引き続き、耐震基準を満たさない施設の耐震化を計画的に進めていくこととする。			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業			決算書	P.308
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
18,614千円	18,660千円	46千円	99.7%		
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の学校への安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行委託料 6,114千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波(冬期)、網野南、間人(冬期)、宇川、湊小学校 ○運行管理委託料 9,504千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野北、橋、間人小学校 ○運行委託車両の維持管理に係る経費 2,988千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 576千円 ・修繕、車検費用等 2,412千円 ○バス停用地借上料 8千円 <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校前(15.66㎡) <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>				
主な財源	諸収入 市営バス運行収入 34千円				
	諸収入 市営バス回数券販売収入 4千円				
評価・課題等	<p>○スクールバス運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増加傾向にあることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業	
細事業名	01 小学校施設管理事業			決算書	P.308
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
32,270千円	32,517千円	247千円	99.2%		
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内30小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 10,074千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送対策、教室の不良箇所修繕、消防設備等の修理、芝生用肥料及び芝刈機用燃料購入(網野北小学校) ○各種検査等手数料(5業務) 888千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、コピー機等処分、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 944千円 ○施設保守管理等委託料(12業務) 16,987千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、プール循環点検、白蟻駆除、グリストラップ処理、芝生目土作業、漏水調査(野間小学校) ○事務機器リース料 2,916千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機(30台)、印刷機(31台) ○学校用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・吉原小学校用地(学童農園用地ほか 751.22㎡) ○施設修繕のための原材料 311千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○学校運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
19,237千円	19,310千円	73千円	99.6%	
目的	老朽化が著しい中学校施設について、学校の施設機能を維持するための改修及び修繕工事を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>夏季の室温上昇が著しい給食調理室について、空調設備の新設工事を行った。 また、大宮中学校体育館照明設備について、不点灯箇所改修工事を行った。</p> <p>○設計監理委託料 1,638千円 ・市立中学校給食調理室空調設備設置工事設計・工事監理業務 【対象校】 峰山・大宮・弥栄・久美浜・高龍中学校 (5校) 1,638千円</p> <p>○工事請負費 17,599千円 (工事内容) ・市立中学校給食調理室空調設備設置工事 16,968千円 【対象校】 峰山・大宮・弥栄・久美浜・高龍中学校 (5校) ・大宮中学校体育館照明設備改修工事 631千円</p>			
主な財源	市債 学校施設整備事業債 (過疎対策債)	6,300千円		
	市債 学校施設整備事業債 (合併特例債)	11,600千円		
評価・課題等	<p>○食の安全確保と給食調理員の職場環境改善に向けて一定の成果があった。 ○施設の老朽化が著しい中で、安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、今後も緊急性を要する改修を優先に継続的な事業実施が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	02 中学校施設耐震化事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
7,309千円	7,310千円	1千円	99.9%	
目的	耐震性能が不足している中学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、間人中学校の管理・普通教室棟について、平成24年度の耐震補強工事等の実施に向けた設計業務委託を行った。</p> <p>○設計委託料 7,309千円</p>			
主な財源	繰入金 公共事業促進基金繰入金			7,309千円
評価・課題等	次年度の耐震補強工事に向けた実施設計を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業						
細事業名	03 間人中学校体育館改築事業			決算書 P.316						
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率							
230,019千円	516,084千円	286,065千円	44.5%							
目的	耐震性能が不足している間人中学校体育館を改築する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>耐力度調査により危険建物と判定された間人中学校体育館を改築するとともに、既設体育館撤去後の跡地を駐車場兼テニスコートとして整備する。</p> <p>○建築確認申請手数料 165千円 ○設計意図伝達業務委託料 1,176千円 ○工事請負費 228,678千円</p> <p>体育館及び渡り廊下新築工事一式 【体育館】鉄筋コンクリート造地上2階・地下1階建て 1,410.15㎡ 【渡り廊下】鉄骨造1階建て 20.80㎡</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>230,058千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	230,058千円		実質的な予算執行率	99.9%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	230,058千円								
	実質的な予算執行率	99.9%								
	<table> <tr> <td>■平成24年度への繰越事業</td> <td>286,026千円</td> </tr> <tr> <td>間人中学校体育館改築工事</td> <td>平成24年8月完成予定</td> </tr> </table>				■平成24年度への繰越事業	286,026千円	間人中学校体育館改築工事	平成24年8月完成予定		
■平成24年度への繰越事業	286,026千円									
間人中学校体育館改築工事	平成24年8月完成予定									
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金 (5.5/10)	86,423千円							
	繰入金	公共事業促進基金繰入金	26,412千円							
	市債	耐震改修事業債 (過疎対策債)	116,700千円							
評価・課題等	平成23年度中に完了する予定であったが、当初は予想し得なかった地中の転石の影響により工事が大幅に遅延したため、平成24年度に繰り越して引き続き事業を実施する。									
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課									

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業						
細事業名	04 久美浜中学校増改築事業			決算書 P.316						
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率							
350千円	6,235千円	5,885千円	5.6%							
目的	学校再配置に伴い、拠点校となる久美浜中学校の増改築を行う。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置の拠点校として予定している久美浜中学校について、生徒数増加に対応するための施設増改築工事に伴う実施設計を行う。</p> <p>○建築確認申請手数料 350千円</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>570千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>61.4%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	570千円		実質的な予算執行率	61.4%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	570千円								
	実質的な予算執行率	61.4%								
	<table> <tr> <td>■平成24年度への繰越事業</td> <td>5,665千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜中学校増改築工事実施設計業務委託</td> <td>平成24年4月完了</td> </tr> </table>				■平成24年度への繰越事業	5,665千円	久美浜中学校増改築工事実施設計業務委託	平成24年4月完了		
■平成24年度への繰越事業	5,665千円									
久美浜中学校増改築工事実施設計業務委託	平成24年4月完了									
主な財源										
評価・課題等	予定していた工事内容の変更等により年度内に業務が完了できなかったため、平成24年度に繰り越して引き続き事業を実施する。									
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課									

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
28,326千円	28,621千円	295千円	98.9%	
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の学校への安全な通学手段を確保する。			
主要な事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○運行委託料 13,548千円 ・大宮（冬期）、久美浜（3台、うち2台は市営バスとの混乗）、高龍中学校（1台、市営バスとの混乗） ・弥栄（野間地区、災害時対応分） ※台風2号により、野間地区までの道路が全面通行止めとなり、指定された迂回路での運行となったが、幅員が狭く通常運行スクールバス（29人乗り）では運行できなくなったことから、10人乗り車両の借用を含めた運行委託を行った。（運行期間：平成23年6月8日から6月13日まで）</p> <p>○運行管理委託料 6,336千円 ・峰山、弥栄中学校</p> <p>○運行委託車両の維持管理に係る経費 8,442千円 ・燃料費 3,673千円 ・修繕、車検費用等 4,769千円</p> <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>			
主な財源	諸収入 市営バス運行収入	1,023千円		
	諸収入 市営バス回数券販売収入	197千円		
評価・課題等	<p>○スクールバス運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増加傾向にあることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
14,412千円	14,624千円	212千円	98.5%	
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事業及び成果の概要	<p>市内9中学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <p>○施設修繕料 4,821千円 ・地上デジタル放送対策、教室の不良箇所修繕、消防設備等の修理</p> <p>○各種検査等手数料（4業務） 315千円 ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検</p> <p>○建物火災保険料 505千円</p> <p>○施設保守管理等委託料（9業務） 5,750千円 ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、漏水調査、（弥栄中学校）、グリストラップ処理</p> <p>○事務機器リース料 1,337千円 ・複写機（10台）、印刷機（13台）</p> <p>○学校用地借上料 1,461千円 ・弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡）</p> <p>○施設修繕のための原材料 223千円 ・山土、砂、木材等の購入</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業		
細事業名	02 幼稚園施設耐震化事業			決算書	P.324	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率			
13,234千円	13,283千円	49千円	99.6%			
目的	耐震性能が不足している幼稚園施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市学校施設耐震化計画に基づき、峰山幼稚園の一時的な代替施設として吉原小学校校舎の一部を利用することとし、必要な改修工事等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○役員費 230千円 給食調理備品、ピアノ、電話回線等移設に伴う手数料 など ○委託料 1,010千円 <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計委託料 756千円 ・情報通信機器等移設委託料 254千円 ○工事請負費 9,675千円 (保育室改修工事、遊戯室改修工事、職員室改修工事、トイレ改修工事、遊具等新設・移設工事等) ○備品購入費 2,319千円 管理備品 (プールサイド用マット、ガステーブル等) 					
主な財源						
評価・課題等	峰山幼稚園の代替施設整備工事により、幼稚園施設の耐震化を進めることができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業		
細事業名	02 幼稚園施設耐震化事業 (繰越)			決算書	P.324	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率			
7,338千円	12,449千円	5,111千円	58.9%			
目的	耐震性能が不足している幼稚園施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、網野幼稚園の耐震補強工事及び工事監理業務委託を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○工事監理業務委託料 630千円 ○工事請負費 6,708千円 園舎耐震補強工事 (柱巻き補強工事、開口部分閉鎖工事等) 					
主な財源	国補 市債	安全・安心な学校づくり交付金 (1/3) 耐震改修事業債 (合併特例債)				6,346千円 900千円
評価・課題等	網野幼稚園の耐震補強工事により、幼稚園施設の耐震化を進めることができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
	1,067千円	1,112千円		45千円 95.9%
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内3幼稚園について、幼稚園運営上必要な検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設修繕料 229千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送対策、屋外遊具等の修理 ○浄化槽法定検査手数料 9千円 ○建物火災保険料 66千円 ○施設保守管理等委託料 (7業務) 457千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、施設警備、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、グリストラップ処理 ○事務機器リース料 286千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機 (3台)、印刷機 (3台) ○施設修繕のための原材料 20千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、木材等の購入 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。 ○良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。 			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	11災害復旧費	03文教施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧事業
細事業名	01 公立学校施設災害復旧事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
	935千円	935千円		0千円 100.0%
目的	安心・安全な学校環境の確保に向けた災害復旧工事を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年5月29日、30日に発生した台風2号豪雨により溝谷小学校内の法面が崩落したため、復旧工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○工事請負費 935千円 <ul style="list-style-type: none"> ・溝谷小学校法面崩落部復旧工事 (工事内容) 崩土撤去、法面整形、残土処分、大型土のう据付け、倒木撤去 			
主な財源				
評価・課題等	災害復旧工事の実施によって、安心・安全な学校環境を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	03指導主事設置事業
細事業名	01 指導主事設置事業			決算書 P.294
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
28,747千円	28,759千円	12千円	99.9%	
目的	学校教育の充実、円滑な学校経営を推進するため、指導主事を配置する。			
主要な事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局内に6人、各地域公民館に6人の指導主事を配置し、学校経営や教育内容について、その専門性と見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に対応してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 指導主事報酬 23,976千円 うち1人は主に学校再配置及び小中一貫教育を担当 ○共済費 社会保険料、雇用保険料 3,642千円 ○旅費 費用弁償 1,119千円 ○需用費 消耗品費（書籍購入費） 10千円 			
主な財源				
評価・課題等	複雑多様化する教育現場の諸課題を克服していくため、直接学校へ出向いて、学校経営、教育内容に対する専門的知識や豊かな経験をもとにした指導や助言を行うなど、その役割は大きい。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校保健事業
細事業名	01 学校保健事業			決算書 P.294
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
6,566千円	6,696千円	130千円	98.0%	
目的	学校の教育活動を円滑に実施するため、就学時健康診断や児童、生徒及び教職員の結核対策を講じるなど、学校管理下における保健衛生、安全衛生に取り組む。			
主要な事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 医師報酬（内科医13人、歯科医12人） 就学時健康診断：受診者465人×960円×2（内科・歯科） 893千円 ○報償費 報償費（児童生徒結核対策委員1人、教職員結核審査委員2人） 90千円 ○旅費 費用弁償（就学時健康診断医師、教職員結核審査委員） 2千円 ○需用費 消耗品費（「健康調査票」、「結核検診票」等購入費） 19千円 印刷製本費（「健康の記録」、「健康診断票」等印刷費） 115千円 ○役務費 就学時健康診断に係る診断書作成手数料（6人分） 16千円 ○委託料 プール水質検査委託料（プール施設のある小学校28校） 368千円 ○負担金 日本スポーツ振興センター負担金 4,932千円 （学校管理下における幼児・児童・生徒の災害補償） 幼稚園（対象幼児 86人） 25千円 小中学校（対象児童生徒 5,278人） 4,907千円 京都府学校保健会負担金 73千円 京都府学校保健主事会負担金 31千円 教育研究事業負担金 27千円 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校及び幼稚園の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康かつ安全教育の推進に努めた。 ○法令に基づく幼児・児童・生徒及び教職員の健康診断等は実施する必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学校医委嘱事業												
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書 P.296												
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実													
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率													
33,364千円	33,446千円	82千円	99.7%													
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○報酬 33,330千円</p> <table border="0"> <tr> <td>医師報酬</td> <td>17人</td> <td>14,340千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>歯科医報酬</td> <td>17人</td> <td>14,340千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬剤師報酬</td> <td>13人</td> <td>4,650千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>○旅費 費用弁償 34千円</p>				医師報酬	17人	14,340千円		歯科医報酬	17人	14,340千円		薬剤師報酬	13人	4,650千円	
医師報酬	17人	14,340千円														
歯科医報酬	17人	14,340千円														
薬剤師報酬	13人	4,650千円														
主な財源																
評価・課題等	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができた。															
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課															

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学務経費
細事業名	01 学務経費			決算書 P.296
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
1,776千円	1,781千円	5千円	99.7%	
目的	学齢簿の管理、小中学校の枠を超えた取り組み、教職員の研修・講座の実施、特別支援学校の交流活動の支援など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○学齢簿の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 学齢簿関連システム改修委託料（就学援助費支給項目等の改修） 557千円 学齢簿関連システム保守委託料 252千円 <p>○小中学校音楽フェスティバルの開催 298千円 （消耗品費、印刷製本費、運搬費、手数料、会場使用料、資材借上料） 開催日：平成23年11月12日 場所：京都府丹後文化会館 参加校 ：小学校6校（吉原小・網野南小・間人小・溝谷小・久美浜小・田村小） ：中学校2校（橘中・間人中）</p> <p>○教育研究、人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業実践力開発講座（講師謝金） 30,000円×7回 210千円 人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 130千円 小中学校課題別研究協議会（負担金） 90千円 <p>○就学指導、交流活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学指導用検査票等（消耗品費） 129千円 京都府特別支援教育研究協議会負担金 10千円 特別支援学級ふれあい交流会補助金 100千円 			
主な財源				
評価・課題等	○教育活動の充実を図るため、教職員の授業づくりと学級づくりを一体のものとして指導できる授業実践力の向上が必要であり、専門の講師による研修を実施した。 ○引き続き障害のある児童生徒の教育的ニーズを把握し、適切な就学指導を行う必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	07学校安全対策事業
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書 P.296
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	4,492千円	最終予算額 ②	4,548千円	不用額 (②-①) 56千円
執行率	98.7%			
目的	園児、児童生徒を事件や事故から守るため、保護者や地域の協力を得ながら安全で安心で きる学校づくりを推進する。			
主要な 事務・ 事業 及び 成果 の 概要	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理			
	各学校及び幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、登下校時に教職員・ PTAや地域の見守り隊（ボランティア）が巡回し、児童・生徒の登下校時の安全確保 や犯罪被害防止に努めた。			
	維持管理及び運行経費			
	燃料費（ガソリン代）	925千円		
	修繕料（車検・点検時等の車両修繕）	1,132千円		
	保険料（自動車損害保険料）	463千円		
	その他（車検手数料、自動車重量税、消耗品）	214千円		
	配車一覧			
	1 峰山小、丹波小、峰山幼稚園	8 吉原小、長岡小	15 新山小、峰山中	
	2 大宮第一小、大宮第二小	9 網野南小、郷小	16 大宮第三小、大宮中	
3 網野北小、網野中、網野幼稚園	10 橘小、橘中	17 島津小、三津小		
4 間人小、間人中	11 宇川小、宇川中	18 豊栄小、丹後幼稚園		
5 野間小、弥栄中	12 溝谷小、鳥取小	19 吉野小、黒部小		
6 川上小、高龍中	13 久美浜小、久美浜中	20 神野小、湊小		
7 教育委員会事務局	14 海部小、田村小	21 五箇小、佐濃小		
○スクールガード・リーダー巡回・指導				
警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時 の巡回活動及び学校の安全指導を行った。				
年間巡回活動等の実績 66回				
報償金（活動謝金）	1,756千円			
保険料（損害保険料）	2千円			
主な 財源	府補 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,171千円		
	繰入金 ふるさと応援基金	500千円		
	諸収入 市有自動車損害共済金	622千円		
評価・ 課題等	○各幼稚園・小中学校で、教職員・PTAや地域の見守り隊（ボランティア）による地域ぐるみの 見守り活動が展開され、学校を支える地域の安全体制づくりが進んでいる。			
	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回 を続けることで、安全体制の強化を図っていくことが必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校情報化推進事業
細事業名	01 学校情報化推進事業			決算書 P.296
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	42,008千円	最終予算額 ②	42,145千円	不用額 (②-①) 137千円
執行率	99.6%			
目的	小中学校の情報通信ネットワーク機器の整備及び維持管理を行うとともに、情報管理の徹 底と利用価値の高い学校情報化の環境を構築する。			
主要な 事務・ 事業 及び 成果 の 概要	市内全小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室 用パソコン及びサーバ機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。また、老朽 化した機器の更新及び廃棄（リサイクル）を行った。			
	維持管理経費			
	○需用費			
	パソコン・校内LAN関連消耗品	402千円		
	パソコン・校内LAN関連修繕費（38件）	1,628千円		
	○委託料			
	パソコン・校内LAN保守委託料（スポット保守委託）（16件）	1,862千円		
	情報教室パソコン等保守委託料	1,230千円		
	サーバシステム保守委託料 （ホームページ・グループウェア・WEBフィルタリング・ネットワーク管理及び保守）	4,169千円		
	パソコン等廃棄委託料 （パソコン、モニタ、サーバ）	787千円		
○使用料及び賃借料				
パソコン借上料				
情報教室パソコン等借上料（708台）	24,334千円			
校務用パソコン借上料（128台）	3,426千円			
サーバシステム借上料（3台）	1,128千円			
ソフトウェア使用料				
ウイルス対策ソフト1,800台分、WEBフィルタリングソフトほか	2,242千円			
○備品購入費				
学校情報通信ネットワーク機器購入 サーバ1台、レーザープリンタ6台	800千円			
主な 財源				
評価・ 課題等	○市内全小中学校に整備した校内LAN、2,040台のパソコン（校務、普通教室、情報教室）及び サーバ機器の維持管理を、ネットワークを利用した遠隔操作などにより適切に行うことが できた。			
	○今後は、機器の経過年数による故障などの修繕・保守経費が生じるとともに、情報教室パソ コンの旧機種更新など、ICT環境の水準の維持経費が必要になる。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	10学校再配置事業
細事業名	01 学校再配置検討事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
5千円	71千円	66千円	7.0%	
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づき設置された、「(仮称)学校づくり準備協議会」による学校再配置事業の具体的な調査研究や調整を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>(仮称)学校づくり準備協議会を設立し、新たな学校づくりに向けた調査研究を行うための経費を支出した。また、実際の事業推進のために、再配置検討事業から再配置推進事業へ予算の組み替えを行った。</p> <p>○消耗品費(事務用品) 5千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	調査研究を行うことで、学校再配置に向けた組織づくり等の準備ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	10学校再配置事業
細事業名	02 学校再配置推進事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
626千円	796千円	170千円	78.6%	
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「(仮称)学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取り組みを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市学校再配置基本計画に基づき、平成23年2月に策定した「実施方針」に示す平成24年4月の学校再配置に向け、島津小学校及び三津小学校の交流学習を行った。また、拠点校となる島津小学校の校旗を新調するとともに、閉校式典を実施した。</p> <p>○交流学習経費 スクールバス運転委託料(11回) 45千円</p> <p>○閉校式等関連経費 三津小学校閉校式 平成24年3月25日(日) 消耗品費(装飾花、次第用紙ほか) 43千円 印刷製本費(閉校式看板) 74千円 クリーニング手数料(白布等) 4千円</p> <p>○校旗更新経費 備品購入費(島津小校旗) 460千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○再配置後の校区の関係者で構成する「(仮称)学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組んだ。</p> <p>○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11教科用図書採択事業	
細事業名	01 教科用図書採択事業			決算書	P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	77千円	134千円		57千円	57.4%
目的	市立学校で使用する教科用図書（使用期間は原則4年間）を公正かつ適正に採択するため、学校教科用図書選定委員会を設置し、目録に掲載された教科用図書の調査研究を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から使用する中学校の教科用図書について、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づき、採択権者としての責任と判断により、公正かつ適正な採択を行うため、京丹後市学校教科用図書選定委員会規定に基づく選定委員会と調査部会を設置し、文部科学省の教科書目録に掲載された教科用図書の調査研究を実施した。</p> <p>○教科用図書選定委員謝金（4,000円×3人×3回） 36千円 委員は9人を委嘱、うち謝金支払対象の委員（学識経験者） 3人 ※支払対象外の委員は学校長・教育委員会事務局職員</p> <p>○旅費 41千円 選定委員会・各教科代表調査員会議・各教科調査員会議に係る旅費 （代表調査員・調査員は学校の教諭等）</p>				
主な財源					
評価・課題等	市立学校で使用する教科用図書の採択は、教育委員会の権限とされていることから、規程に基づく選定委員会及び調査部会の設置は、調査研究に基づき公正かつ適正な採択をするためには必要な組織である。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12就学支援・教育相談事業	
細事業名	01 就学支援・教育相談事業			決算書	P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	3,152千円	3,195千円		43千円	98.6%
目的	児童生徒の不登校や問題行動の状況を把握、分析するなど、児童生徒が心にゆとりある学校生活を送れるようにするため、相談・支援体制を整える。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○不登校対策支援員の配置（賃金等） 1,232千円 不登校で悩む児童生徒の学校復帰と社会的自立を支援するために「京丹後市不登校対策室『絆』」を平成22年度に開設した。不登校等生徒指導の専門的知識を持った不登校対策支援員を配置し、学校及び家庭と連携を取りながら不登校児童生徒の解消に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 配置先 峰山地域公民館 配置人数 1人（臨時職員） 配置体制 週3日 1日7時間（1時間あたり1,270円） 臨時職員賃金、労災保険料、雇用保険料 平成23年度相談件数（延べ件数） 154件 <p>○教育相談員委託料 1,920千円 各学校において教育相談を担当する教職員に対し、相談事例に応じたアドバイスや助言を行うため、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談会場 大宮庁舎内会議室 実施回数 毎月2回 （80,000円×月2回×12か月） 平成23年度相談件数（延べ件数） 94件 				
主な財源					
評価・課題等	○児童生徒の問題行動・不登校等を解消していくためには、学校教育の実情に精通した専門家による研修や教育相談の継続は極めて有効な事業である。 ○不登校対策支援や、教育相談事業をより有効な事業とするためには、学校、保護者等との連携をさらに充実させる必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13学校教育連携推進事業
細事業名	01 学校教育連携推進事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
401千円	468千円	67千円	85.6%	
目的	「学校教育改革構想(中間案)」を基に本市教育の諸課題を分析し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「小中一貫教育研究推進協議会」及び「学校教育連携専門部会」を設置し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育環境を整えるための調査研究を行った。また、研究校を指定し実践研究を行うとともに、諸課題の収集に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育研究推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員 13人 (大学教授(1人)、学識経験者(2人)、PTA会員(2人)、学校職員(6人)、教育委員会事務局(2人)) ・協議会の開催 年2回 ・調査研究事業 教育改革構想策定調査研究、検討協議 ○学校教育連携専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会員 7人(学校教職員) ・専門部会の開催 4回(現地調査 京都市立大原学院) ・調査研究事業 具体的な教育内容、教育活動の調査研究 ○連携教育研究校 <ul style="list-style-type: none"> ・研究校の選定 2校(峰山中、網野中) ・教育実践事業 研究校での連携教育の実践、諸課題の収集 <p>報償費 56千円 旅費(協議会委員参集旅費弁償、現地調査旅費ほか) 86千円 需用費(研究校消耗品、リーフレットほか) 229千円 使用料及び借上げ料(現地調査高速代、駐車場代) 30千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○京丹後市の特性を踏まえた小中一貫教育を推進するための「教育改革構想」の策定に向けて、調査研究を行った。この調査研究により、特に小中学校における小中一貫教育を見据えた取り組みが市域全域で質量ともに大きく向上した。</p> <p>○今後、「学校教育改革構想」を成文化し、具体的なスケジュールをもって小中一貫教育を進めることが課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書 P.304
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
180,383千円	183,567千円	3,184千円	98.2%	
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費(事務用品、用紙、コピー、灯油ほか) 50,829千円 食糧費、印刷製本費(来客用茶、通知簿印刷ほか) 1,304千円 電気代 52,515千円 水道料 25,098千円 修繕費(管理備品の修繕) 731千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 4,714千円 郵送料 439千円 手数料ほか(ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか) 1,469千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃(樹木伐採等) 463千円 作業員業務人材派遣委託料(19校、19人) 36,381千円 ○使用料及び賃借料、原材料費 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料・ガス警報機使用料・木材等 494千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費(冷暖房空調機、放送機器、保健器具ほか) 4,990千円 ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 956千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○経常的な経費の削減に努めるとともに、教育環境の整備・維持管理を行い安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組んできた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書 P.304
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
4,856千円		5,016千円		160千円 96.8%
目的	学校事務職員(府費負担)が配置されない小学校及び学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○新規配置校</p> <p>三津小学校 事務職員(1人) (1日7時間・週5日勤務)</p> <p>野間小学校 事務職員(1人) (1日7時間・週5日勤務)</p> <p>○複数配置校</p> <p>大宮第一小学校 事務補助(1人) (1日6時間・週5日勤務)</p> <p>・臨時職員賃金 4,279千円</p> <p>・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料等) 577千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要望していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.306
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
10,226千円		10,507千円		281千円 97.3%
目的	児童及び教職員の安全を確保し、小学校における教育活動の安全な環境を整えるため、児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○報償費(歯みがき指導教室講師謝金・大宮第二小、大宮第三小) 72千円</p> <p>○需用費(保健衛生消耗品・医薬材料等) 1,390千円</p> <p>○委託料</p> <p>・児童各種検診・検査 5,351千円</p> <p>心臓検診委託料 1次 1,074人 (1・4年、経過検診者)</p> <p>2次 110人</p> <p>眼科検診委託料 1,733人 (2・4・6年)</p> <p>耳鼻科検診委託料 1,666人 (1・3・5年)</p> <p>脊柱検診委託料 12人 (検査の必要な児童)</p> <p>尿検査委託料(春) 1次 3,398人 2次 15人</p> <p>(秋) 1次 3,389人 2次 8人</p> <p>蟻虫検査委託料 3,400人</p> <p>血液検査委託料 583人 (4年、経過観察者)</p> <p>・教職員健康診断委託料 1,828千円</p> <p>・教職員結核検診委託料 354千円</p> <p>・自動車運転委託料(検診時児童送迎) 31千円</p> <p>○使用料及び賃借料</p> <p>自動車借上料(検診時医師送迎・緊急移送時) 116千円</p> <p>機械借上料(AEDリース) 1,084千円</p> <p>新規設置校(小学校18校)</p> <p>峰山小・新山小・丹波小・長岡小・大宮第一小・網野北小・網野南小・島津小・郷小・豊栄小・間人小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・久美浜小・海部小・神野小</p>			
主な財源				
評価・課題等	健康診断、結核検診を実施するとともに、AED(自動体外式除細動器)を新たに18校に配置し、全小学校への配置を完了するなど、児童及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																							
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書 P.308																							
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																								
592千円	597千円	5千円	99.1%																								
目的	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給した。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	○遠距離通学補助金 592千円																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>14人</td> <td>180,180円</td> </tr> <tr> <td>大宮第二小</td> <td>5人</td> <td>44,475円</td> </tr> <tr> <td>大宮第三小</td> <td>12人</td> <td>335,840円</td> </tr> <tr> <td>宇川小</td> <td>1人</td> <td>17,080円</td> </tr> <tr> <td>久美浜小</td> <td>5人</td> <td>9,000円</td> </tr> <tr> <td>佐濃小</td> <td>3人</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40人</td> <td>591,975円</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	対象児童数	交付額	大宮第一小	14人	180,180円	大宮第二小	5人	44,475円	大宮第三小	12人	335,840円	宇川小	1人	17,080円	久美浜小	5人	9,000円	佐濃小	3人	5,400円	計	40人
学校名	対象児童数	交付額																									
大宮第一小	14人	180,180円																									
大宮第二小	5人	44,475円																									
大宮第三小	12人	335,840円																									
宇川小	1人	17,080円																									
久美浜小	5人	9,000円																									
佐濃小	3人	5,400円																									
計	40人	591,975円																									
主な財源																											
評価・課題等	遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行った。																										
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課																										

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	01小学校教育振興事業																																																							
細事業名	01 小学校教育振興事業			決算書 P.310																																																							
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実																																																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																								
26,554千円	27,289千円	735千円	97.3%																																																								
目的	基礎学力の向上を図るため、副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践する。																																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動に取り組んだ。																																																										
	<table border="0"> <tr> <td>○報償費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 入学記念品 (481人、 313千円)</td> <td></td> <td></td> <td>1,486千円</td> </tr> <tr> <td> 卒業記念品 (638人、 1,173千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○需用費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消耗品費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> (学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力診断テスト、指導図書費ほか)</td> <td></td> <td></td> <td>21,692千円</td> </tr> <tr> <td> 燃料費 (市マイクロバス燃料代)</td> <td></td> <td></td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td> 印刷製本費 (社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」)</td> <td></td> <td></td> <td>314千円</td> </tr> <tr> <td> 1,300部 (3・4年生)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> バス運転委託料</td> <td></td> <td></td> <td>1,972千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 自動車借上料</td> <td></td> <td></td> <td>1,057千円</td> </tr> <tr> <td> 施設使用料</td> <td></td> <td></td> <td>21千円</td> </tr> </table>				○報償費				入学記念品 (481人、 313千円)			1,486千円	卒業記念品 (638人、 1,173千円)				○需用費				消耗品費				(学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力診断テスト、指導図書費ほか)			21,692千円	燃料費 (市マイクロバス燃料代)			12千円	印刷製本費 (社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」)			314千円	1,300部 (3・4年生)				○委託料				バス運転委託料			1,972千円	○使用料及び賃借料				自動車借上料			1,057千円	施設使用料		
○報償費																																																											
入学記念品 (481人、 313千円)			1,486千円																																																								
卒業記念品 (638人、 1,173千円)																																																											
○需用費																																																											
消耗品費																																																											
(学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力診断テスト、指導図書費ほか)			21,692千円																																																								
燃料費 (市マイクロバス燃料代)			12千円																																																								
印刷製本費 (社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」)			314千円																																																								
1,300部 (3・4年生)																																																											
○委託料																																																											
バス運転委託料			1,972千円																																																								
○使用料及び賃借料																																																											
自動車借上料			1,057千円																																																								
施設使用料			21千円																																																								
主な財源																																																											
評価・課題等	通常の学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことができた。																																																										
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																																										

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業	
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業			決算書	P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	20,362千円	21,226千円		864千円	95.9%
目的	児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、優先度の高い教材備品から購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、3校の図書室蔵書管理システムの更新を行った。</p> <p>○需用費 修繕料（教材備品の修繕） 503千円</p> <p>○役務費 図書データ抽出手数料 57千円 図書データ移行手数料（大宮第一小・大宮第二小・大宮第三小） 240千円</p> <p>○使用料及び賃借料 図書システムソフトウェア使用料 304千円 （図書システム更新 大宮第一小・大宮第二小・大宮第三小）</p> <p>○備品購入費 教材備品整備 11,439千円 学校図書整備 6,683千円 理科教育等設備整備（理科・算数備品） 1,136千円</p>				
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）		568千円	
評価・課題等	<p>○新学習指導要領の本格実施に沿った教育環境を整えていくため、計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めた。理科（算数）教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行った。</p> <p>○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	03小学校就学援助事業	
細事業名	01 小学校就学援助事業			決算書	P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	20,741千円	21,109千円		368千円	98.2%
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減するため、規則に基づき対象児童の保護者を支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <p>要保護認定者 28人 133千円 内訳：修学旅行費 46千円 医療費 87千円</p> <p>準要保護認定者 303人 19,189千円 内訳：学用品費等 5,651千円 給食費 11,540千円 修学旅行費 1,529千円 医療費 357千円</p> <p>準要保護認定者（被災児童） 4人 内訳：学用品費等 31千円 給食費 81千円 ※申請者数：344人 認定者数：335人</p> <p>○特別支援教育就学奨励費 1,419千円 対象者 48人 内訳：学用品費等 300千円 給食費 966千円 修学旅行費 153千円</p>				
主な財源	国補	就学援助費補助金（1/2）		66千円	
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金（1/2）		498千円	
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金（10/10）		110千円	
評価・課題等	<p>経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、児童の保護者の世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業																																																																																								
細事業名	01 小学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.310																																																																																								
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																																																																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																																																									
39,201千円	39,315千円	114千円	99.7%																																																																																									
目的	児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置する。																																																																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○介護職員（臨時職員） 21人（1日7時間・週5日勤務） ○講師（臨時職員） 4人（1日7時間45分・週5日勤務） ○心の教室相談員（臨時職員） 1人（1日7時間・週4日勤務） <p style="text-align: center;">平成23年度相談件数実績（述八件数） 163件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 33,389千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 5,706千円 ・事務費（消耗品費、役務費） 106千円 <p>配置一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>橋小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新山小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td>間人小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>丹波小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>吉野小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長岡小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>鳥取小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>3人</td> <td></td> <td>1人</td> <td>野間小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>久美浜小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>佐濃小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>三津小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>神野小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>郷小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>湊小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員	峰山小	2人			橋小	1人			新山小	3人			間人小	1人			丹波小	1人			吉野小	1人			長岡小	1人			鳥取小	1人			大宮第一小	3人		1人	野間小		1人		網野北小	1人			久美浜小	2人			網野南小	2人			佐濃小	1人			三津小		1人		神野小	1人			郷小		1人		湊小		1人		計	21人	4人	1人				
	学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員																																																																																				
峰山小	2人			橋小	1人																																																																																							
新山小	3人			間人小	1人																																																																																							
丹波小	1人			吉野小	1人																																																																																							
長岡小	1人			鳥取小	1人																																																																																							
大宮第一小	3人		1人	野間小		1人																																																																																						
網野北小	1人			久美浜小	2人																																																																																							
網野南小	2人			佐濃小	1人																																																																																							
三津小		1人		神野小	1人																																																																																							
郷小		1人		湊小		1人																																																																																						
計	21人	4人	1人																																																																																									
主な財源	府補 未来づくり交付金（小学校スクールサポーター等設置事業）			19,000千円																																																																																								
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。 ○円滑で安定した学校及び学級運営が、児童の基礎学力の向上につながっていくため、必要と認められる学校へのスクールサポーターの配置は、今後も必要である。 																																																																																											
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																																																											

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業
細事業名	02 小学校教育推進活動実践事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
3,605千円	3,831千円	226千円	94.1%	
目的	基礎学力の向上や豊かな人間性育成のため、国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組む。また、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・教育実践モデル校 159千円 （市指定：大宮第二小・湊小〈国語科〉） ・京の子ども夢・未来校（府指定：鳥取小〈教育課題対応〉） 150千円 ・もうすぐ1年生体験入学推進事業（府指定：豊栄小・間人小） 80千円 ○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業（府指定：全校） 951千円 ・総合的な学習活動推進事業（市指定：全校） 1,441千円 ○教育研究事業負担金 264千円 ○修学旅行引率補助金 560千円 			
	主な財源	府補 「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金（2/3）		
	府補	もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金（1/2）		40千円
評価・課題等	児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書 P.312
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
73,165千円	74,946千円	1,781千円	97.6%	
目的	中学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、生徒に対する教育環境の整備や学校運営に必要な維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 20,203千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿、ちりめん卒業証書ほか） 758千円 電気代 22,959千円 水道料 8,470千円 修繕費（管理備品の修繕） 271千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 2,325千円 郵送料 273千円 手数料・保険料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 604千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃（樹木伐採等） 297千円 作業員業務人材派遣（6校、8人） 13,306千円 ○使用料及び賃借料、原材料費 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料、ソフトウェア使用料、木材等 193千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費（生徒用机・イス、ストーブ、洗濯機、紙折機ほか） 2,154千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 1,222千円 ○補償補填及び賠償金 <ul style="list-style-type: none"> 物損事故損害賠償金 130千円 			
主な財源	府補	未だづくり交付金（中学校ちりめん卒業証書作成事業）	180千円	
評価・課題等	<p>○経常的な経費の削減に努めるとともに、教育環境の整備・維持管理を行い安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組んできた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業										
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.312										
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率											
2,811千円	2,845千円	34千円	98.8%											
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置する。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>峰山中学校</td> <td>事務補助（1人）</td> <td>（1日6時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>事務補助（1人）</td> <td>（1日6時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 2,479千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 332千円 				峰山中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）			網野中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）		
峰山中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）												
網野中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）												
主な財源														
評価・課題等	<p>円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。</p>													
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課													

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
5,356千円	5,511千円		155千円	97.1%
目的	生徒及び教職員の安全を確保し、中学校における教育活動の安全な環境を整えるため、生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 764千円</p> <p>○委託料 3,223千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒各種検診・検査 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 646人（1年、経過検診者） 2次 80人 眼科検診委託料 561人（2年） 耳鼻科検診委託料 1,262人（1・3年） 尿検査委託料（春）1次 1,856人 2次 32人 （秋）1次 1,855人 2次 10人 血液検査委託料 611人（2年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 800千円 ・教職員結核検診委託料 132千円 <p>○使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 43千円 機械借上料（AEDリース） 394千円 新規設置校（中学校2校） 宇川中・弥栄中 			
主な財源				
評価・課題等	健康診断・結核検診を実施するとともに、AED（自動体外式除細動器）を新たに2校に配置し、全中学校への配置を完了するなど、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																																																			
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書 P.316																																																			
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																																			
決算額 ①	最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率																																																			
589千円	589千円		0千円	100.0%																																																			
目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給する。																																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○通学用ヘルメット購入補助金 405千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>峰山中</td><td>140人</td><td>161,000円</td></tr> <tr><td>大宮中</td><td>54人</td><td>62,100円</td></tr> <tr><td>網野中</td><td>51人</td><td>58,905円</td></tr> <tr><td>橋中</td><td>3人</td><td>3,450円</td></tr> <tr><td>間人中</td><td>17人</td><td>13,600円</td></tr> <tr><td>宇川中</td><td>1人</td><td>800円</td></tr> <tr><td>弥栄中</td><td>47人</td><td>54,050円</td></tr> <tr><td>久美浜中</td><td>24人</td><td>22,680円</td></tr> <tr><td>高龍中</td><td>30人</td><td>28,350円</td></tr> <tr><td>計</td><td>367人</td><td>404,935円</td></tr> </tbody> </table> <p>○遠距離通学補助金 184千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>大宮中</td><td>8人</td><td>127,360円</td></tr> <tr><td>間人中</td><td>2人</td><td>22,000円</td></tr> <tr><td>宇川中</td><td>1人</td><td>11,000円</td></tr> <tr><td>高龍中</td><td>10人</td><td>23,332円</td></tr> <tr><td>計</td><td>21人</td><td>183,692円</td></tr> </tbody> </table>				学校名	対象生徒数	交付額	峰山中	140人	161,000円	大宮中	54人	62,100円	網野中	51人	58,905円	橋中	3人	3,450円	間人中	17人	13,600円	宇川中	1人	800円	弥栄中	47人	54,050円	久美浜中	24人	22,680円	高龍中	30人	28,350円	計	367人	404,935円	学校名	対象生徒数	交付額	大宮中	8人	127,360円	間人中	2人	22,000円	宇川中	1人	11,000円	高龍中	10人	23,332円	計	21人	183,692円
学校名	対象生徒数	交付額																																																					
峰山中	140人	161,000円																																																					
大宮中	54人	62,100円																																																					
網野中	51人	58,905円																																																					
橋中	3人	3,450円																																																					
間人中	17人	13,600円																																																					
宇川中	1人	800円																																																					
弥栄中	47人	54,050円																																																					
久美浜中	24人	22,680円																																																					
高龍中	30人	28,350円																																																					
計	367人	404,935円																																																					
学校名	対象生徒数	交付額																																																					
大宮中	8人	127,360円																																																					
間人中	2人	22,000円																																																					
宇川中	1人	11,000円																																																					
高龍中	10人	23,332円																																																					
計	21人	183,692円																																																					
主な財源																																																							
評価・課題等	遠距離通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、ヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行った。																																																						
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																						

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	01中学校教育振興事業
細事業名	01 中学校教育振興事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
36,017千円	36,474千円	457千円	98.7%	
目的	基礎学力の向上を図るため、副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組み、「生きる力」の醸成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品 (628人、 353千円) 1,518千円 卒業記念品 (664人、 1,165千円) ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 (学用品、学力テスト、指導書、道徳副読本など) 21,641千円 燃料費 (市マイクロバス燃料代) 25千円 印刷製本費 (社会科副読本「京丹後市の歴史」 2,000部) 586千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 7,227千円 理科薬品廃棄処分委託料 129千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 1,583千円 写真使用料 (副読本に掲載した写真使用料) 5千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 体育大会等選手派遣費補助金 3,303千円 			
主な財源				
評価・課題等	通常の学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
12,684千円	13,270千円	586千円	95.5%	
目的	生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、優先度の高い教材備品から購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、1校の図書室蔵書管理システムの更新を行った。また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 修繕料 (教材備品の修繕) 536千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 楽器調整手数料 240千円 図書データ抽出手数料 18千円 図書データ移行手数料 (大宮中) 80千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 図書システムソフトウェア使用料 (図書システム更新 大宮中) 95千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品整備 8,036千円 学校図書整備 2,437千円 理科教育等設備整備 (理科・算数備品) 1,242千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金 (1/2)	620千円	
評価・課題等	<p>○新学習指導要領の本格実施に沿った教育環境を整えていくため、計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めた。理科 (算数) 教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行った。</p> <p>○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	03中学校就学援助事業																													
細事業名	01 中学校就学援助事業			決算書 P.318																													
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実																														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																														
28,194千円	28,239千円	45千円	99.8%																														
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減するため、規則に基づき対象生徒の保護者を支援する。																																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>18人</td> <td>679千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>624千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>55千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>準要保護認定者 215人 26,052千円</p> <table border="0"> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>10,426千円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>9,089千円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>6,216千円</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>321千円</td> </tr> </table> <p>※申請者数：238人 認定者数：233人</p> <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>31人</td> <td>1,463千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>450千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>661千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>352千円</td> <td></td> </tr> </table>				要保護認定者	18人	679千円	内訳：修学旅行費	624千円		医療費	55千円		内訳：学用品費等	10,426千円	給食費	9,089千円	修学旅行費	6,216千円	医療費	321千円	対象者	31人	1,463千円	内訳：学用品費等	450千円		給食費	661千円		修学旅行費	352千円	
要保護認定者	18人	679千円																															
内訳：修学旅行費	624千円																																
医療費	55千円																																
内訳：学用品費等	10,426千円																																
給食費	9,089千円																																
修学旅行費	6,216千円																																
医療費	321千円																																
対象者	31人	1,463千円																															
内訳：学用品費等	450千円																																
給食費	661千円																																
修学旅行費	352千円																																
主な財源	国補 就学援助費補助金 (1/2)	339千円																															
	国補 特別支援教育就学奨励費補助金 (1/2)	515千円																															
評価・課題等	経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、生徒の保護者の世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。																																
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	01 中学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
12,069千円	12,159千円	90千円	99.2%	
目的	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員・心の教室相談員）を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○介護職員（臨時職員） 1人（1日7時間・週5日勤務） 配置：大宮中学校</p> <p>○心の教室相談員（臨時職員） 9人（1日7時間・週4日勤務） 配置：各中学校 1人 平成23年度相談件数実績（述べ件数） 合計2,604件</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨時職員賃金 10,188千円 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 1,861千円 事務費（消耗品費） 20千円 			
主な財源	府補 未来づくり交付金（中学校スクールサポーター等設置事業）	5,500千円		
評価・課題等	○心の教室相談員は、生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在として、生徒の話し相手となり、悩みや不安の軽減の手助けをすることができた。 ○円滑で安定した学校及び学級運営が、生徒の基礎学力の向上につながっていくため、必要と認められる学校へのスクールサポーターの配置は、今後も必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業		
細事業名	02 中学校教育推進活動実践事業			決算書	P.320	
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率			
1,651千円	1,902千円	251千円	86.8%			
目的	基礎学力の向上や豊かな人間性育成のため、国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組む。また、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育の実践を推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○教育実践研究指定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京の子ども夢・未来校（府指定：間人中〈学力充実〉） 150千円 ・サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業（市指定：宇川中） 145千円 <p>学校と大学が連携して、科学技術、理科、数学に関する観察、実験、実習等の体験的・問題解決的な学習活動を行う事業。平成23年度は、宇川中学校と京都工芸繊維大学が連携し電気の利用と発電のしくみや種類についての学習を行った。</p> <p>○校外学習や体験活動、総合的な学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業（府指定：全校） 507千円 ・総合的な学習活動推進事業（市指定：全校） 337千円 <p>○教育研究事業負担金 119千円</p> <p>○修学旅行引率補助金 393千円</p>					
主な財源	府補	「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金(2/3)			350千円	
評価・課題等	生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業		
細事業名	01 網野給食センター管理運営事業			決算書	P.358	
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率			
33,404千円	33,893千円	489千円	98.5%			
目的	園児、児童生徒の心身の健全な発達を促すため、網野学校給食センターにおいて学校給食を実施する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校給食等の提供に必要な体制の確保と、維持管理を行った。</p> <p>○臨時職員</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食調理員（12人）、事務補助員（1人） 共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 1,759千円 賞金 14,648千円 <p>○給食調理及び配送</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費 11千円 消耗品費 厨房用消耗品等 2,244千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 4,579千円 光熱水費 電気代、水道料 4,537千円 通信運搬費 電話代 148千円 検便検査委託料（法定検査、毎月実施） 625千円 配送車運転委託料（3台のうち1台） 593千円 <p>○施設及び機器類維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 修繕料 配送車3台・軽トラック1台（車検・修理） 419千円 配送車（2号車）修理代 730千円 調理場施設修理費 472千円 手数料 浄化槽地下タンク検査、污泥引抜き手数料 211千円 委託料 浄化槽電気設備等保守管理委託料 1,441千円 備品購入費 給食調理用防水デジタル台秤等購入 542千円 その他経費 火災保険、自動車損害保険料ほか 445千円 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○栄養バランスの取れた安心安全な給食を実施し、網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理している。</p> <p>○運営については、経常的な経費を削減するとともに、調理機器や設備の適正な維持管理に努め経費の節減を図っている。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
154,441千円	155,088千円		647千円	99.5%
目的	児童の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯による学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員(8人) <ul style="list-style-type: none"> 共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,039千円 賃金 8,957千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・燃料費・修繕料 15,052千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 包丁研磨手数料 24千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料(22校) 128,579千円 吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮第二小・大宮第三小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・久美浜小・川上小・海部小・佐濃小・田村小・神野小・湊小 ○使用料 <ul style="list-style-type: none"> ガス警報器使用料 22千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器等 719千円 (主な購入備品) 冷蔵庫(新山小)、牛乳保冷庫(五箇小)、ガステーブル(大宮第二小) 炊飯ジャー(溝谷小)、コンロ台・移動台(黒部小) ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 全国及び京都府学校栄養士協議会 34千円 京都府学校給食研究会 15千円 			
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	7,248千円	
評価・課題等	<p>○小学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、委託校数を昨年度よりさらに1校増やして効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
39,740千円	40,087千円		347千円	99.1%
目的	生徒の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯による学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員(12人) <ul style="list-style-type: none"> 共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 2,128千円 賃金 12,581千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・燃料費・修繕料 6,956千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 包丁研磨手数料 10千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料(3校) 17,956千円 間人中・宇川中・高龍中 ○使用料 <ul style="list-style-type: none"> ガス警報器使用料 4千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器 66千円 峰山中(デジタル秤、食品用温度計) ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 全国及び京都府学校栄養士協議会 34千円 京都府学校給食研究会 5千円 			
主な財源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料	1,284千円	
評価・課題等	<p>○中学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	07地元農産物給食利用促進支援事業
細事業名	01 地元農産物給食利用促進支援事業			決算書 P.362
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
1,050千円	1,050千円	0千円	100.0%	
目的	地元農産物の学校給食での利用を促進し、農産物や農業・農村への関心や理解を高める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○地元農産物給食利用促進支援事業補助金 1,050千円</p> <p>学校給食における地元産米の使用量に対して一定の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用精米量 約 95 t ・使用玄米量 約105 t ・補助金 玄米1kg当たり約10円の補助 			
主な財源	府補 農山漁村活性化総合推進事業補助金 (10/10)	1,049千円		
評価・課題等	地元産コシヒカリの消費拡大とあわせ、保護者の給食費負担の軽減にもつながっている。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.362
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
2,555千円	2,701千円	146千円	94.5%	
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理・栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○衛生管理の徹底</p> <p>衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一し、一括購入・供給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 (消毒液、手袋、残留塩素測定用試薬ほか) 988千円 ・給食調理員検便検査手数料 1,434千円 「学校給食衛生管理の基準」に基づき、毎月2回実施 ・給食用食材検査手数料 63千円 「学校給食衛生管理の基準」に基づき、年1回6施設で実施 <p>○献立研究会運営</p> <p>衛生管理面・栄養面等についての研究活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 (各種研究会等への参加) 1回、5人 49千円 ・賄材料費 (調理実習) 21千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○安心・安全な学校給食を実施していくため、給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育の徹底を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業（繰越）			決算書 P.306
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
259千円	438千円	179千円	59.1%	
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新たに特別支援学級を設置することとなった五箇小学校、田村小学校に必要な管理備品を整備した。また、普通学級が1教室増える新山小学校に、必要な管理備品を整備した。</p> <p>○小学校特別支援学級等管理備品購入事業 259千円</p> <p>五箇小学校 ストープ1 田村小学校 ストープ1、ストープガード1 新山小学校 木製ロッカー（12人用）1</p>			
主な財源				
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業（繰越）			決算書 P.310
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
709千円	800千円	91千円	88.6%	
目的	児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新たに特別支援学級を設置することとなった五箇小学校、田村小学校に必要な教材備品を整備した。</p> <p>○小学校特別支援学級教材備品購入事業 709千円</p> <p>五箇小学校 落書きボード1、連続絵カード4 ほか 田村小学校 ひらがな積木1、わなげ1 ほか</p>			
主な財源				
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業（繰越）			決算書 P.306
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
494千円	494千円	0千円	100.0%	
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新山小学校の管理備品購入にあたり、東日本大震災の影響でメーカーからの流通が停滞したため、事故繰越しとして納期を延長して事業を実施した。</p> <p>○小学校特別支援学級等整備事業 494千円</p> <p>公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律により、平成23年度から1学級の人数が35人となったため、新1年生が1学級増加し、教室が新たに必要となった。これに伴う教室用備品を購入した。</p> <p>新山小学校 教壇2、木製ロッカー（12人用）2、教卓1、教材用ロッカー1</p>			
主な財源				
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
6,508千円	6,594千円	86千円	98.6%	
目的	幼稚園における就学前教育の充実を図るため、適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、幼稚園運営に必要な維持管理を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <p>○自動車運転委託・自動車借上（園外活動） 163千円</p> <p>○備品購入費 教材備品（図書） 30千円 管理備品 2,209千円 峰山幼稚園 ワイヤレスアンプ、冷蔵庫等 大宮幼稚園 ワイヤレスアンプ、画用紙整理棚等 網野幼稚園 布団収納庫、ままごとカウンター（シンク・コンロ）、下駄箱等</p> <p>○一般管理経費 教諭研修等旅費 528千円 消耗品費・燃料費・光熱水費等 3,525千円 各種負担金 53千円</p>			
主な財源	使用料 幼稚園保育料 8,965千円	園補 幼稚園就園奨励費補助金（1/2） 35千円		
評価・課題等	<p>○幼児期の特性を踏まえ、環境を通して教育を行うことを基本に、人格形成の基礎を培う就学前教育の場として重要な役割を担ってきた。</p> <p>○就学前教育と子育て支援の融合が図られようとしている国の状況を分析するとともに、保育所再編等推進計画を踏まえ、市域における就学前教育が享受できる仕組みや施設の段階的な整備が求められている。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	02 幼稚園スクールサポーター等設置事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
9,265千円	9,349千円	84千円	99.1%	
目的	円滑な幼稚園運営のため、必要な幼稚園へ講師、介護職員及び作業員を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラスの園児数や状況に応じ、講師を派遣するとともに、特別な支援を要する園児の個々の指導計画を作成し、発達に応じた指導を計画的・継続的に実施するため介護職員を配置した。</p> <p>○臨時職員賃金 8,071千円</p> <p>講師 1人 (1日7時間45分 週5日勤務)</p> <p>介護職員 4人 (1日6時間 週5日勤務)</p> <p>作業員 1人 (1日5時間 週5日勤務)</p> <p>○共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,194千円</p>			
主な財源	府補 未来づくり交付金 (幼稚園スクールサポーター等設置事業)			2,500千円
評価・課題等	<p>○スクールサポーターの配置は、園の運営と園児の育成にとって非常に大きな役割を担っている。</p> <p>○今後も、発達障害児の受入れを視野に入れたサポーターの確保を行い、体制の充実を図っていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
148千円	168千円	20千円	88.0%	
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>各種検診や検査を適正に実施した。</p> <p>○各種検診・検査 93千円</p> <p>眼科検診委託料 83人 25千円</p> <p>耳鼻科検診委託料 83人 29千円</p> <p>尿検査委託料 春季 83人 26千円</p> <p>秋季 83人</p> <p>蟻虫検査委託料 83人 13千円</p> <p>○保健衛生消耗品・医薬材料費 55千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校保健安全法を始めとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理や健康づくりに努めてきた。</p> <p>○園児の健康管理の徹底、疾病の早期発見と予防に努め、引き続き園児の健やかな成長を見守っていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	06幼稚園給食管理運営事業
細事業名	01 幼稚園給食管理運営事業			決算書 P.362
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
4,511千円	4,587千円	76千円	98.3%	
目的	園児の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯（一部委託炊飯を含む）による学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	幼稚園の給食を提供するために必要な体制の確保と、維持管理等を行った。			
	○需用費	賄材料費・燃料費・修繕料	312千円	
	○委託料	給食調理業務委託料（峰山幼稚園）	4,199千円	
主な財源	諸収入 幼稚園給食調理機器類貸付料			108千円
評価・課題等	○幼稚園給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、平成22年度からアウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。 ○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいくことが必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	11災害復旧費	04厚生労働施設災害復旧費	01民生施設災害復旧費	01民生施設災害復旧事業
細事業名	01 民生施設災害復旧事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ① 子育ての支援	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
1,542千円	1,543千円	1千円	99.9%	
目的	平成23年5月29日から30日に発生した台風2号豪雨により峰山保育所園庭側法面が崩落したため、児童の安全を確保するため法面災害復旧工事をするもの。			
主要な事務・事業及び成果の概要	平成23年5月29日から30日に発生した台風2号豪雨により崩落した峰山保育所園庭側法面について従前の機能回復を図るため、復旧工事を行った。			
	<工事の概要> ・土工 1 式 ・植生マット 19 m ² ・かごマット 24 m ² ・移植工 1 式 <支出内訳> ○ 委託料 ・ 峰山保育所災害測量設計業務 210千円 ○ 工事請負費 ・ 峰山保育所法面災害復旧工事 1,333千円			
主な財源	市債	民生施設災害復旧事業債		1,300千円
評価・課題等	崩落箇所を復旧することにより、保育所児童の安全が確保できた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
649千円	701千円	52千円	92.5%	
目的	社会教育行政全般について、調査・研究及び審議をして答申及び建議を行うとともに、市民の声を反映した社会教育事業を推進するために社会教育委員を設置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。</p> <p>社会教育委員会議の主な内容（5回開催）</p> <p>平成22年度社会教育・社会体育事業の概要</p> <p>平成23年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換</p> <p>京丹後市における青少年育成団体のあり方について（提言）</p> <p>社会教育委員研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府社会教育委員連絡協議会総会[6月10日 福知山市大江町総合会館] ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会ほか[6月28日 与謝野町生涯学習センター] ・全国社会教育研究大会[9月21～22日 京都会館ほか] ・丹後地方社会教育委員連絡協議会研修会[12月9日 日進製作所] <p>その他</p> <p>丹後地方社会教育委員連絡協議会への参加（3回）</p> <p>○報酬（社会教育委員報酬） 377 千円 社会教育委員 15人（任期：平成22年4月1日～平成24年3月31日）</p> <p>○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 128 千円</p> <p>○需用費（研修事業資料代） 74 千円</p> <p>○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 5 千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 65 千円 丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金（京都府社会教育委員連絡協議会分担金含む）</p>			
主な財源				
評価・課題等	社会教育委員の会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議することで、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業
細事業名	01 社会教育指導員設置事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
21,203千円	21,368千円	165千円	99.2%	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより、社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成を行った。</p> <p>社会教育指導員の設置 9人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 <p>○報酬 17,982 千円 社会教育指導員報酬</p> <p>○共済費 2,829 千円 社会保険料 2,497 千円 労災保険料 58 千円 雇用保険料 274 千円</p> <p>○旅費 392 千円 費用弁償</p>			
主な財源				
評価・課題等	社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民ニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業																		
細事業名	01 成人式開催事業			決算書	P.326																	
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	③ 若者の育成																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																			
1,227千円	1,395千円	168千円	87.9%																			
目的	新成人が一堂に会し、成人としての門出を祝う式典を開催する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>日時 平成24年3月18日(日) 午後2時～</p> <p>会場 京都府丹後文化会館</p> <p>対象 平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生 756人(男376人/女380人)</p> <p>出席者 630人(出席率 83%)</p> <p>内容 アトラクション: 丹後吹奏楽団・京丹後市青少年少女合唱団協議会 式典: 記念式典、二十歳の主張等 記念品: 記念写真、記念DVD「私たちのふるさと京丹後」</p> <table border="0"> <tr> <td>○報償費</td> <td>843 千円</td> </tr> <tr> <td> 報償金(出演謝金)</td> <td>100 千円</td> </tr> <tr> <td> 報償金(司会謝金)</td> <td>35 千円</td> </tr> <tr> <td> 報償物品(記念品)</td> <td>708 千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費(消耗品費、燃料費)</td> <td>51 千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費(通信運搬費、映像中継手数料)</td> <td>135 千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料(バス運転委託料)</td> <td>9 千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料(会場借上料等)</td> <td>189 千円</td> </tr> </table>						○報償費	843 千円	報償金(出演謝金)	100 千円	報償金(司会謝金)	35 千円	報償物品(記念品)	708 千円	○需用費(消耗品費、燃料費)	51 千円	○役務費(通信運搬費、映像中継手数料)	135 千円	○委託料(バス運転委託料)	9 千円	○使用料及び賃借料(会場借上料等)	189 千円
○報償費	843 千円																					
報償金(出演謝金)	100 千円																					
報償金(司会謝金)	35 千円																					
報償物品(記念品)	708 千円																					
○需用費(消耗品費、燃料費)	51 千円																					
○役務費(通信運搬費、映像中継手数料)	135 千円																					
○委託料(バス運転委託料)	9 千円																					
○使用料及び賃借料(会場借上料等)	189 千円																					
主な財源																						
評価・課題等	<p>○成人式の出席率は80%を超えており、多くの新成人の参加を得て開催することができた。</p> <p>○今後は、現在のような行政主導で開催する式典に新成人が参加するというだけでなく、成人式への新成人の参画等、その在り方について検討が必要である。</p>																					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業																																																		
細事業名	01 青少年教育事業			決算書	P.328																																																	
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	③ 若者の育成																																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																			
2,970千円	3,141千円	171千円	94.5%																																																			
目的	将来を担う青少年を育成するために、体験活動やボランティア、伝統文化の継承など地域活動への参加促進を図ることで、心豊かな人間の基礎づくりを目的とする。																																																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>○子ども体験事業</td> <td>554 千円</td> </tr> <tr> <td> ・社会教育課(3事業4回 延べ参加者数324人)</td> <td>116 千円</td> </tr> <tr> <td> 夢のおもしろ科学体験、わくわく理科体験事業、夏休み子ども映画会</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・峰山地域公民館(8事業12回 延べ参加者数296人)</td> <td>4 千円</td> </tr> <tr> <td> 夏休み子ども体験教室(陶芸、木工、おもしろ科学遊び、リバーウォッチング)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 峰山地域公民館(チャレンジウォーク 延べ参加者数10人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・大宮地域公民館(2事業2回 延べ参加者数20人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夏休み工作教室、親子ふれあい教室(理科教室)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・網野地域公民館(1事業11回 延べ参加者数290人)</td> <td>275 千円</td> </tr> <tr> <td> ウィークエンド事業(ほうき草植え、ほうき作り、科学遊び、まちなか探検ほか)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・丹後地域公民館(1事業2回 延べ参加者数48人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夏休み体験事業(陶芸)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・弥栄地域公民館(1事業1回 参加者数19人)</td> <td>13 千円</td> </tr> <tr> <td> やさか探検隊(自然環境学習)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・久美浜地域公民館(1事業1回 参加者数26人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夏休み子ども陶芸教室</td> <td></td> </tr> <tr> <td> *地域公民館合同事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・峰山・大宮地域公民館(キャンプ 延べ参加者数30人)</td> <td>23 千円</td> </tr> <tr> <td> ・網野・弥栄地域公民館(キャンプ 延べ参加者数26人)</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td> ・丹後・久美浜地域公民館(キャンプ 延べ参加者数28人)</td> <td>48 千円</td> </tr> <tr> <td>○事業経費(消耗品費)</td> <td>26 千円</td> </tr> <tr> <td>○青少年育成団体への補助(7団体)</td> <td>640 千円</td> </tr> <tr> <td>○青少年児童合唱団への補助(5団体)</td> <td>850 千円</td> </tr> <tr> <td>○地域子ども教室への補助(6団体)</td> <td>900 千円</td> </tr> </table>						○子ども体験事業	554 千円	・社会教育課(3事業4回 延べ参加者数324人)	116 千円	夢のおもしろ科学体験、わくわく理科体験事業、夏休み子ども映画会		・峰山地域公民館(8事業12回 延べ参加者数296人)	4 千円	夏休み子ども体験教室(陶芸、木工、おもしろ科学遊び、リバーウォッチング)		峰山地域公民館(チャレンジウォーク 延べ参加者数10人)		・大宮地域公民館(2事業2回 延べ参加者数20人)		夏休み工作教室、親子ふれあい教室(理科教室)		・網野地域公民館(1事業11回 延べ参加者数290人)	275 千円	ウィークエンド事業(ほうき草植え、ほうき作り、科学遊び、まちなか探検ほか)		・丹後地域公民館(1事業2回 延べ参加者数48人)		夏休み体験事業(陶芸)		・弥栄地域公民館(1事業1回 参加者数19人)	13 千円	やさか探検隊(自然環境学習)		・久美浜地域公民館(1事業1回 参加者数26人)		夏休み子ども陶芸教室		*地域公民館合同事業		・峰山・大宮地域公民館(キャンプ 延べ参加者数30人)	23 千円	・網野・弥栄地域公民館(キャンプ 延べ参加者数26人)	75 千円	・丹後・久美浜地域公民館(キャンプ 延べ参加者数28人)	48 千円	○事業経費(消耗品費)	26 千円	○青少年育成団体への補助(7団体)	640 千円	○青少年児童合唱団への補助(5団体)	850 千円	○地域子ども教室への補助(6団体)	900 千円
○子ども体験事業	554 千円																																																					
・社会教育課(3事業4回 延べ参加者数324人)	116 千円																																																					
夢のおもしろ科学体験、わくわく理科体験事業、夏休み子ども映画会																																																						
・峰山地域公民館(8事業12回 延べ参加者数296人)	4 千円																																																					
夏休み子ども体験教室(陶芸、木工、おもしろ科学遊び、リバーウォッチング)																																																						
峰山地域公民館(チャレンジウォーク 延べ参加者数10人)																																																						
・大宮地域公民館(2事業2回 延べ参加者数20人)																																																						
夏休み工作教室、親子ふれあい教室(理科教室)																																																						
・網野地域公民館(1事業11回 延べ参加者数290人)	275 千円																																																					
ウィークエンド事業(ほうき草植え、ほうき作り、科学遊び、まちなか探検ほか)																																																						
・丹後地域公民館(1事業2回 延べ参加者数48人)																																																						
夏休み体験事業(陶芸)																																																						
・弥栄地域公民館(1事業1回 参加者数19人)	13 千円																																																					
やさか探検隊(自然環境学習)																																																						
・久美浜地域公民館(1事業1回 参加者数26人)																																																						
夏休み子ども陶芸教室																																																						
*地域公民館合同事業																																																						
・峰山・大宮地域公民館(キャンプ 延べ参加者数30人)	23 千円																																																					
・網野・弥栄地域公民館(キャンプ 延べ参加者数26人)	75 千円																																																					
・丹後・久美浜地域公民館(キャンプ 延べ参加者数28人)	48 千円																																																					
○事業経費(消耗品費)	26 千円																																																					
○青少年育成団体への補助(7団体)	640 千円																																																					
○青少年児童合唱団への補助(5団体)	850 千円																																																					
○地域子ども教室への補助(6団体)	900 千円																																																					
主な財源	<table border="0"> <tr> <td>府補 人権問題啓発事業費補助金</td> <td>55千円</td> </tr> <tr> <td>府補 京のまなび教室推進事業補助金</td> <td>183千円</td> </tr> </table>						府補 人権問題啓発事業費補助金	55千円	府補 京のまなび教室推進事業補助金	183千円																																												
府補 人権問題啓発事業費補助金	55千円																																																					
府補 京のまなび教室推進事業補助金	183千円																																																					
評価・課題等	<p>子どもを対象とした体験活動などの事業の実施及び各種青少年関係団体への支援を行うことによって、地域・家庭・学校との連携による青少年の育成と子どもの居場所づくりの充実を図ることができた。</p>																																																					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	07成人教育事業	
細事業名	01 成人教育事業			決算書	P.328
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率		
2,500千円	2,761千円	261千円	90.5%		
目的	市民の学習に対する多様な要望に応えるため、学習機会の提供を推進するとともに、学習活動を通じた市民交流の促進と市民の基礎的な技能の修得を支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民の多様な学習に対する要望に応えるとともに、市民の交流を促進するための学習機会を提供した。事業内容としては、市民が気軽に参加できるように配慮し、わくわく講座や高齢者大学、IT講習会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ わくわく講座 186 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 筋トレ&ストレッチ講座 (峰山地域公民館) 5回 (延べ71人) ・ 動画編集講座 (大宮地域公民館) 5回 (延べ22人) ・ 京丹後市見聞セミナー (網野地域公民館) 7回 (延べ74人) ・ 布花講座 (丹後地域公民館) 5回 (延べ65人) ・ 英会話入門講座 (弥栄地域公民館) 5回 (延べ68人) ・ デジカメ写真講座 (久美浜地域公民館) 5回 (延べ136人) ○ IT講習会 254 千円 (大宮・弥栄・久美浜) 1講座(6回) × 6教室 (延べ329人) ○ 高齢者大学【長寿福祉課配当予算】 1,609 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ すこやか大学 (丹後町・社会福祉協議会委託) ・ いきいき大学委託料 (弥栄町・シルバー人材センター委託) ・ 久美浜町高齢者大学 (久美浜市民局直営) ○ 女性教育 409 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 網野生活学校補助金 ・ 京丹後市連合婦人会補助金 ・ ビタミン講座 (網野地区) 5回 (延べ33人) ○ その他 42 千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○市民の学習ニーズや地域課題を把握し、地域人材を活用した各種の生涯学習機会を提供していく必要がある。あわせて、学習を継続するために自主的なサークル活動への移行を支援する必要がある。</p> <p>○高齢者大学の在り方について、合併前の旧町の取り組みのままとなっているので、その整理が課題となっている。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業	
細事業名	01 家庭教育事業			決算書	P.330
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率		
1,582千円	1,797千円	215千円	88.0%		
目的	すべての教育の出発点であり、子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進するため、発達段階に応じた学習機会の提供及びきめ細かな家庭教育支援を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>乳幼児期から就学前・学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育て講座 [報償費・旅費・需用費 322千円] <ul style="list-style-type: none"> 幼児期子育て講座 実施回数 4回 参加者数 154人 就学前、学童期、思春期子育て講座 実施回数 15回 参加者数 1,575人 高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 実施回数 3か所 参加者数 222人 ○家庭教育支援チーム事業(峰山、大宮、網野、久美浜)[報償費・需用費 636千円] <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化が進み、悩みや不安を抱えている親に対して、きめ細かな家庭教育支援を行うことを目的に、子育て経験者や子育てに関わる専門的な知識や経験を持ち、趣旨に賛同するメンバーで構成された「家庭教育支援チーム」を組織し、地域課題に即した、子育て支援活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て交流会(全チーム) 実施回数 25回 参加者数 402人 ・ 「手紙で結ぶ家族の絆」事業 実施回数 各1回 参加者数 815人 (峰山・久美浜) ・ 家庭教育アンケート(峰山・久美浜) 実施回数 各1回 参加者数 1,230人 ・ 子育て広場「すこやかルーム」(大宮) 実施回数 1回 参加者数 44人 ・ 広報発行(全チーム) 発行回数 各1回 ○京丹後市PTA協議会補助事業 [補助金 624千円] 京丹後市PTA研究大会の開催、各ブロック子育て講演会の開催、各種研修会の参加 				
主な財源	府補	家庭教育支援基盤形成事業			638千円
評価・課題等	<p>○子どもの発達段階に即した子育てに関する学習機会を提供することができた。</p> <p>○家庭教育支援チームを組織し、親同士の情報交換を通して、相談関係を築くことを目的とした参加型の学習会の開催など実践的な講座を企画・運営し、地域課題に応じたきめ細かな家庭教育支援活動を行った。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業		
細事業名	01 芸術文化事業			決算書	P.330	
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑥ 文化芸術活動の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率			
31,800千円	31,870千円	70千円	99.7%			
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう地域の生活文化を育て、ゆとりと潤いのある地域づくりを推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>文化芸術活動の充実、推進を図るため文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。</p> <p>○(財)京丹後文化事業団運営費補助金 27,000 千円</p> <p>○京丹后市文化協会活動費補助金 3,500 千円</p> <p>○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300 千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門(5事業)、展示部門(2事業)、セミナー(3事業)を実施した。</p>					
主な財源	府補	未来づくり交付金(丹後文化芸術祭補助金)	600千円			
評価・課題等	文化活動団体等へ支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業		
細事業名	01 人権教育事業			決算書	P.330	
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	③ 人権の尊重		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率			
416千円	471千円	55千円	88.3%			
目的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養を図ることを目的とする。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>人権や障害に関する多様な教育活動を実施することによって、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができる効果的な学習・啓発活動を進めた。</p> <p>○人権教育講演会 【報償費・旅費・需用費・使用料及び賃借料…292千円】</p> <p>① 開催日等 平成23年6月3日(金) アグリセンター大宮 102人 演題 「『かくれんぼ』ができない子どもたちーおせっかい社会の創造ー」 講師 杉本 厚夫 氏(関西大学教授)</p> <p>② 開催日等 平成23年8月17日(水) 京丹後文化会館 356人 演題 「学校のサンクチュアリ~マイノリティの子どもの教育を考える」 講師 金 敏光 氏(NPO法人コリアNGOセンター事務局長)</p> <p>③ 開催日等 平成24年3月14日(水) 峰山地域公民館 110人 演題 「笑いは人と人との潤滑油」 講師 林家 染弥 氏(落語家)</p> <p>○障害者交流研修会 【需用費・委託料…48千円】</p> <p>① 視覚障害者交流研修会 開催日等 平成23年6月16日(木) アグリセンター大宮 23人 内容 アロマキャンドル作り、短歌実作講座</p> <p>② 聴覚障害者交流研修会 開催日等 平成23年11月11日(金) 久美浜豪商稲葉本家ほか 26人 内容 久美浜豪商稲葉本家見学、如意寺見学、丹後ジャージー牧場バター作り体験</p> <p>○その他事務費 【旅費・需用費…76千円】</p>					
主な財源	府補	人権問題啓発事業補助金	145千円			
評価・課題等	<p>○各種の人権講演会を開催するとともに、各地域でも啓発用の視聴覚教材を活用した人権学習会を実施し、人権意識の高揚を図った。</p> <p>○人権というテーマは、一般的に参加者を募集するのが難しい傾向にある。講師の選定や開催時期を工夫したり、市内の各種団体や組織の連携を図ったりするなど、一人でも多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	17学校支援地域本部事業
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書 P.330
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
5,255千円	5,257千円	2千円	99.9%	
目的	学校支援ボランティアが子どもたちへの支援活動を行い、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間を拡充するなど、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○実施期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>○実施地域 市内全ての小学校（30校）・中学校（9校）・幼稚園（3園）</p> <p>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</p> <p>○ボランティア登録者数 327人（平成24年3月31日現在）</p> <p>○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告</p> <p>○ボランティア活動</p>			
		学校区	活動内容	参加
		嵯山中学校区	ミシン操作指導、そろばん学習指導、スキー教室指導、英語活動指導、昔の遊び紹介、選択クラブ（囲碁将棋・茶道・華道）、放課後補習、放課後クラブ指導（陸上）、夏季学習支援、書初め大会の琴・尺八の演奏、読み聞かせ、短歌指導、クラブ指導（野球・ソフトボール）、幼稚園行事の保育補助、図書室環境整備	189回 274人
		大宮中学校区	読み聞かせ、裁縫実習・ミシン操作指導、スキー教室指導、習字指導、持久走指導、そろばん学習指導、放課後チャレンジ学習、浴衣製作指導、美術指導、クラブ指導（体操・野球・ソフトボール）、行事等写真撮影、図書室環境整備、松の木剪定	410回 888人
		網野・橋中学校区	読み聞かせ、そろばん学習指導、ミシン操作指導、スキー教室指導、持久走指導、ちりめん小唄指導、離湖学習指導、人権講話、和楽器学習指導、書初め大会指導、放課後補習、星を語る会指導、クラブ指導（サッカー・バレーボール）、幼稚園行事協力、お茶会体験、登下校安全指導、図書室環境整備、校内草刈作業、生け花	788回 2,354人
		間人・宇川中学校区	読み聞かせ、スキー教室指導、放課後補習、放課後日本語学習、歌唱指導、海浜の生き物学習、理科学習指導、そろばん学習指導、朗読指導、夏季補習、クラブ指導（茶道・バレーボール・バスケットボール・ソフトボール）、行事等写真撮影、登下校安全指導	361回 3,710人
		弥栄中学校区	そろばん学習指導、スキー教室指導、放課後補習、放課後陸上練習指導、クラブ指導（茶道・家庭科）、習字指導、琴・尺八演奏、クラブ指導（ソフトテニス・吹奏楽への浴衣着付け）、花生け（山野草）	200回 340人
		久美浜・高龍中学校区	読み聞かせ、短歌指導、そろばん学習、和楽器学習、ミシン操作指導、スキー教室指導、夏季補習、放課後補習、歌唱指導、教員絵画研修指導、絵画指導、人権講話	116回 256人
	○謝金 4,446千円、旅費 307千円、消耗品・印刷製本費 502千円			
主な財源	府補	地域で支える学校教育推進事業	3,417千円	
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアが安全確保や学習支援活動、部活動支援、学校の環境整備などさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築が図られた。また、地域住民の経験や特技を生かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。</p> <p>○ボランティア登録者も随時、増えており学校での活動内容も多様化している。今後も、学校を核とした地域づくりの一環として本事業の定着を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書 P.330
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
100千円	116千円	16千円	86.2%	
目的	社会教育事業に要する事務局経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	社会教育事業の実施に必要な事務経費を支出した。			
		・旅費	63千円	
		普通旅費 京都府社会教育・生涯学習指導者研修会ほか		
		・需用費	35千円	
	用紙代、看板代等事務用品			
	・使用料及び賃借料	2千円		
	有料道路通行料			
主な財源				
評価・課題等	<p>○社会教育関係職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。</p> <p>○各種事業の実施に必要な事務経費を支出するとともに経費の縮減に努めた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	03 網野地域公民館管理事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
413千円	427千円	14千円	96.7%	
目的	網野地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している網野地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	網野地域公民館の維持管理を行った。			
	○需用費	239千円		
	消耗品費	239千円		
	○役務費	34千円		
通信運搬費	33千円			
手数料	1千円			
○使用料及び賃借料	140千円			
印刷機借上料	125千円			
テレビ受信料	15千円			
主な財源				
評価・課題等	良好な事務環境を維持するとともに、反古紙の再利用等、経費節減に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	04 丹後地域公民館管理事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
6,334千円	6,432千円	98千円	98.4%	
目的	丹後地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している丹後地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	丹後地域公民館の貸館業務及び施設の維持管理を行った。			
	○需用費	3,228千円	○使用料及び賃借料	168千円
	消耗品費	238千円	印刷機賃借	132千円
	燃料代	521千円	テレビ受信料	33千円
	印刷製本費	18千円	ガス警報器	3千円
	光熱水費	2,399千円	○備品購入費	55千円
	修繕料	52千円	消火器8本	55千円
	○役務費	243千円		
	通信運搬費	128千円		
	冷暖房切替手数料	80千円		
	小型消火器リサイクル廃棄処分料	8千円		
	火災保険料	27千円		
	○委託料	2,640千円		
	施設整備費	78千円		
	水質調査費	17千円		
	消防設備保守	9千円		
	電気工作物管理	131千円		
公民館受付業務	2,081千円			
貯留槽清掃委託	61千円			
防火対象物点検	21千円			
特殊建築物・設備定期報告業務	242千円			
使用料	丹後地域公民館使用料			79千円
評価・課題等	社会教育活動の拠点となる施設の適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

大ホール	224回	6,356人
第1研修室	252回	3,321人
第2研修室	62回	525人
第3研修室	42回	317人
第4研修室	15回	166人
会議室	94回	917人
和室	207回	2,177人
茶室	41回	312人
調理室	20回	295人
計	957回	14,386人

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業	
細事業名	05 弥栄地域公民館管理事業			決算書	P.332
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
3,584千円	3,608千円	24千円	99.3%		
目的	弥栄地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している弥栄地域公民館を維持管理する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	弥栄地域公民館の貸館業務及び施設の維持管理を行った。				
	○需用費	1,989千円	○共済費	4千円	
	消耗品費	324千円	労災保険料	4千円	
	燃料費	45千円			
	印刷製本費	13千円	○賃金	761千円	
	光熱水費	1,514千円	臨時職員賃金	761千円	
	修繕料	93千円			
	○役務費	147千円			
	通信運搬費	117千円			
	手数料	12千円			
保険料	18千円				
○委託料	443千円				
施設清掃委託料	165千円				
消防設備等保守点検委託料	10千円				
建築設備定期報告書作成	268千円				
○使用料及び賃借料	240千円				
テレビ受信料	22千円				
土地借上料	218千円				
			平成23年度利用者集計		
			和室(1階)	121回	2,243人
			和室(2階)	133回	2,000人
			大ホール	249回	11,562人
			大会議室	192回	3,267人
			小会議室	348回	4,281人
			調理実習室	83回	1,255人
			計	1,126回	24,608人
主な財源	使用料 弥栄地域公民館使用料				216千円
評価・課題等	社会教育活動推進の拠点となる施設の適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業	
細事業名	06 久美浜地域公民館管理事業			決算書	P.332
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
1,417千円	1,528千円	111千円	92.7%		
目的	久美浜地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している久美浜地域公民館を維持管理する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	久美浜地域公民館の施設の維持管理を行った。				
	○需用費				1,009千円
	消耗品費				191千円
	燃料費(空調機用燃料含む)				164千円
	光熱水費				642千円
	修繕費				12千円
	○役務費				214千円
	通信運搬費				205千円
	ごみ持込処理手数料				1千円
	火災保険料				8千円
○委託料				88千円	
施設整備				59千円	
消防設備保守点検				3千円	
浄化槽保守点検				26千円	
○使用料及び賃借料				106千円	
印刷機借上料				91千円	
テレビ受信料				15千円	
主な財源					
評価・課題等	社会教育活動推進の拠点となる施設の適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地区公民館管理運営事業
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
42,286千円	42,526千円	240千円	99.4%	
目的	地域の生涯学習、地域活動の推進拠点として、地区公民館（44館）を設置、運営し、生活基盤を支える地域の活性化を目指した活動の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地区公民館の館長・主事報酬をはじめ、地区公民館活動交付金、地区公民館施設管理費など、地区公民館の維持管理、運営にかかる経費を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○地区公民館長・主事の設置 18,103千円 <ul style="list-style-type: none"> ・館長報酬（15千円/月×12月×44人） 7,920千円 ・主事報酬（20千円/月×12月×42人） 10,080千円 ※主事44人中2人は市職員のため、報酬なし。 ・旅費（館長、主事会議等出席に係る費用弁償） 103千円 ○地区公民館活動運営費（地区公民館活動交付金） 18,889千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営費（会議費、事務費、役員研修等） ・活動事業費（学級、講座、懇談会、地域活動、サークル活動等） ・地区交流事業費（運動会、文化祭、体育レクリエーション等） ○地区公民館施設管理費 5,294千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館施設管理等委託料（1館分） 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 2,211千円 ・その他地区公民館管理経費（10館分） 2,603千円 報償費（地区公民館管理謝金） 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理） 使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 			
主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金			333千円
評価・課題等	○地区公民館の活動を通じて、地域住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、生涯学習機会の提供、地域づくりの拠点としての機能を発揮することができた。 ○今後は、更に地域の活性化を進めるために、効果的な運営体制を整備していく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03峰山地域公民館運営事業																																									
細事業名	01 峰山地域公民館運営事業			決算書 P.334																																									
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																										
3,207千円	3,220千円	13千円	99.5%																																										
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、峰山地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。																																												
	<ul style="list-style-type: none"> ○峰山地域公民館長設置 2,350千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 1,998千円（166,500円×12か月） ・共済費 318千円 ・旅費 34千円 ○社会教育事業費 790千円 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青少年教育</td> <td>みねやま子ども囲碁大会</td> <td>1回</td> <td>25人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成人教育</td> <td>ハーブガーデン講座</td> <td>15回</td> <td>56人</td> <td>46千円</td> </tr> <tr> <td>お米パン講座</td> <td>2回</td> <td>32人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>お菓子職人講座</td> <td>3回</td> <td>43人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>春の料理教室</td> <td>1回</td> <td>18人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>高齢者教育</td> <td>高齢者大学</td> <td>139回</td> <td>2,495人</td> <td>701千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>文化財・史跡めぐり（長浜市）</td> <td>1回</td> <td>60人</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>体育事業</td> <td>第44回峰山スポーツ祭典</td> <td>1回</td> <td>1,000人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> ○峰山地域公民館だより 59千円 ○運営事務経費（消耗品費ほか） 8千円 				事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数等	決算額	青少年教育	みねやま子ども囲碁大会	1回	25人	—	成人教育	ハーブガーデン講座	15回	56人	46千円	お米パン講座	2回	32人	12千円	お菓子職人講座	3回	43人	12千円	春の料理教室	1回	18人	12千円	高齢者教育	高齢者大学	139回	2,495人	701千円		文化財・史跡めぐり（長浜市）	1回	60人	7千円	体育事業	第44回峰山スポーツ祭典	1回	1,000人
事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数等	決算額																																									
青少年教育	みねやま子ども囲碁大会	1回	25人	—																																									
成人教育	ハーブガーデン講座	15回	56人	46千円																																									
	お米パン講座	2回	32人	12千円																																									
	お菓子職人講座	3回	43人	12千円																																									
	春の料理教室	1回	18人	12千円																																									
高齢者教育	高齢者大学	139回	2,495人	701千円																																									
	文化財・史跡めぐり（長浜市）	1回	60人	7千円																																									
体育事業	第44回峰山スポーツ祭典	1回	1,000人	—																																									
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			423千円																																									
評価・課題等	青少年教育、成人教育、高齢者教育などに関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することができた。																																												
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																												

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	04大宮地域公民館運営事業		
細事業名	01 大宮地域公民館運営事業			決算書 P.334		
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率			
2,653千円	2,772千円	119千円	95.7%			
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。					
主要な 事業 及び 成果 の 概要	地域公民館事業を実施するとともに、大宮地域内の地区公民館、分館の連絡調整及び活動支援を行った。					
	○大宮地域公民館長設置 2,346 千円					
	・報酬 1,998 千円 (166,500円×12か月)					
	・共済費 318 千円					
	・旅費 30 千円					
	○大宮地域公民館事業 (講師謝金等) 213 千円					
		事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数	決算額
	前期	成人教育	ホームページ作成講座	7回	63人	18千円
			木彫講座	5回	27人	24千円
			実践書道講座	5回	90人	18千円
女性教育		プリザーブドフラワー	3回	59人	12千円	
高齢者教育		御殿まり講座	7回	75人	24千円	
	庭木剪定講座	4回	56人	—		
	特別講座	5回	36人	—		
後期	成人教育	奈良のつつじ寺めぐり	1回	30人	25千円	
		彩書講座	5回	45人	30千円	
	特別講座	3回	41人	—		
	女性教育	七宝焼講座	3回	21人	12千円	
	高齢者教育	初めての囲碁講座	5回	44人	18千円	
トロッコ列車と嵯峨野		1回	26人	32千円		
○各種教室受講募集チラシ新聞折込料 20 千円						
○運営事務経費 (消耗品費ほか) 74 千円						
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			39千円		
評価・課題等	成人教育、女性教育、高齢者教育に関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	05網野地域公民館運営事業		
細事業名	01 網野地域公民館運営事業			決算書 P.336		
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率			
3,431千円	3,517千円	86千円	97.5%			
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。					
主要な 事業 及び 成果 の 概要	地域公民館事業を実施するとともに、網野地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。					
	○網野地域公民館長設置 2,317 千円					
	・報酬 1,998 千円 (166,500円×12か月)					
	・共済費 318 千円					
	・旅費 1 千円					
	○社会教育事業費 841 千円					
		事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数	決算額
	女性教育	高齢者教育	ビタミン講座	5回	33人	30千円
			網野町高齢者大学一般講座	10回	1,094人	697千円
			網野町高齢者大学趣味の講座市外研修	208回	3,245人	107千円
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	460人	7千円		
○社会教育団体への支援 (1団体) 130 千円						
・障害者青年学級運営補助金 130 千円						
○網野地域公民館だより 75 千円						
・需用費 75 千円						
○運営事務経費 (消耗品費ほか) 68 千円						
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			424千円		
評価・課題等	○女性教育、高齢者教育、芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供することができた。 ○地域内の地区公民館の交流連携を図り、より質の高い公民館活動が展開できるよう支援した。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	06丹後地域公民館運営事業	
細事業名	01 丹後地域公民館運営事業			決算書 P.336	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
2,635千円	2,730千円	95千円	96.5%		
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。				
主要な 事務・ 事業 及び 成果 の 概要	地域公民館事業を実施するとともに、丹後地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。				
	○丹後地域公民館長設置		2,398 千円		
	・報酬	1,998 千円 (166,500円×12か月)			
	・共済費	318 千円			
	・旅費	82 千円			
	○社会教育事業費		196 千円		
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数	決算額
	青少年教育	達人に学ぶ! ゆかた着付教室	3回	21人	21千円
		夏休み親子陶芸教室	2回	48人	12千円
		丹後町青少年少女意見発表大会	1回	220人	23千円
成人教育	実用 筆・ペン講座	5回	115人	33千円	
	歩こう会 (含地区公民館合同事業)	3回	107人	68千円	
	初心者のための囲碁講座	5回	30人	33千円	
地区公民館事業	町公民館活動研修会	1回	34人	6千円	
○丹後地域公民館だより発行 (12回)		24 千円			
○運営事務経費		17 千円			
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			41千円	
評価・課題等	青少年教育、成人教育などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	07弥栄地域公民館運営事業	
細事業名	01 弥栄地域公民館運営事業			決算書 P.338	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
2,517千円	2,521千円	4千円	99.8%		
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。				
主要な 事務・ 事業 及び 成果 の 概要	地域公民館事業を実施するとともに、弥栄地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。				
	○弥栄地域公民館長設置		2,331 千円		
	・報酬	1,998 千円 (166,500円×12か月)			
	・共済費	318 千円			
	・旅費	15 千円			
	○社会教育事業費		134 千円		
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数	決算額
	青少年教育	やさか探検隊	2回	44人	11千円
	成人教育	町民歩こう会	1回	14人	23千円
		初心者向け「剪定講座」	4回	38人	24千円
初心者のための「デジカメ写真講座」		5回	42人	30千円	
芸術文化	筋トレ&ストレッチ講座	5回	98人	30千円	
	芸能のタベ・文化祭駅伝大会	1回	1,700人	16千円	
○弥栄地域公民館だより		14 千円			
○運営事務経費 (消耗品費ほか)		38 千円			
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			30千円	
評価・課題等	青少年教育、成人教育などの事業を実施し、地域住民に学習機会を提供することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	08久美浜地域公民館運営事業	
細事業名	01 久美浜地域公民館運営事業			決算書 P.338	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
2,591千円	2,772千円	181千円	93.4%		
目的	地域の学習と交流の拠点として、その役割を果たすための運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題、生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、久美浜地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。				
	○久美浜地域公民館長設置 2,385 千円				
	・報酬 1,998 千円 (166,500円×12か月)				
	・共済費 318 千円				
	・旅費 69 千円				
	○社会教育事業費 160 千円				
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延参加者数	決算額
	青少年教育	子どもの主張発表大会	1回	130人	11千円
		ふるさと再発見未来塾	3回	56人	56千円
		地域子育て講演会	1回	46人	11千円
成人教育	はじめてのYoga教室	4回	153人	24千円	
	庭木剪定教室	2回	25人	6千円	
	囲碁入門講座	6回	58人	12千円	
	実用書道教室	4回	49人	24千円	
家庭教育	親子のふるさと教室	4回	103人	16千円	
○久美浜地域公民館だより (6回発行) 22 千円					
○運営事務経費 (消耗品費ほか) 24 千円					
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			21千円	
評価・課題等	○上記事業のほかにも、人権教育・家庭教育・体育事業・文化芸術の振興を行うとともに、関係機関とも協力して地域住民への幅広い学習機会を提供することができた。 ○地域内8地区公民館との連携及び交流を図り、地区公民館の活動を支援することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費
細事業名	01 公民館一般経費			決算書 P.338
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
3,080千円	3,298千円	218千円	93.3%	
目的	地域公民館及び地区公民館の職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。			
主要な事務・事業及び成果の概要	公民館関係事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。			
	○旅費	全国・近畿公民館大会参加等	158千円	
	○需用費	公民館大会参加経費 (資料代等)、公用車燃料・車検修理代	611千円	
	○役務費	自動車登録手数料、自動車損害保険料	2,229千円	
		公民館 (傷害) 保険料	161千円	
		行事傷害補償制度 (地区公民館・分館: 54館)	2,068千円	
		死亡 (後遺障害) 600万円 ※急性疾病死亡	10万円	
		入院 (1日あたり) 2,600円・通院 (1日あたり)	1,400円	
		建物火災 (限度額)	10万円	
	○委託料	バス運転手委託料	14千円	
○使用料及び賃借料	公民館大会参加有料道路通行料	8千円		
	公民館大会参加現地駐車料	6千円		
	公民館大会参加現地駐車料	2千円		
○負担金、補助及び交付金	京都府公民館連絡協議会負担金	37千円		
○公課費	公用車重量税	23千円		
主な財源				
評価・課題等	公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業														
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書 P.340														
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率															
45,152千円	45,512千円	360千円	99.2%															
目的	市民の求める読書や情報収集の支援と、知的要求に応える生涯学習都市の実現のため、各種事業を実施するなど役に立つ図書館サービスの充実を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内6館(室)により全域サービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また、読書活動の推進を目的にいろいろな関係機関と連携し各種事業を実施した。</p> <p>【費用の内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>図書館協議会委員報酬・費用弁償</td> <td>87千円</td> </tr> <tr> <td>市立図書館6館の管理運営費</td> <td>45,065千円</td> </tr> <tr> <td>・臨時・非常勤職員賃金(19人)</td> <td>25,943千円</td> </tr> <tr> <td>・図書購入費(AV資料含む)</td> <td>9,699千円</td> </tr> <tr> <td>・雑誌新聞購入費</td> <td>1,193千円</td> </tr> <tr> <td>・図書システム保守料</td> <td>1,176千円</td> </tr> <tr> <td>・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか)</td> <td>7,054千円</td> </tr> </table> <p>【具体的なサービス内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館(室)だより・市広報誌等を通じての広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会室・研修室・情報創作室)の管理 				図書館協議会委員報酬・費用弁償	87千円	市立図書館6館の管理運営費	45,065千円	・臨時・非常勤職員賃金(19人)	25,943千円	・図書購入費(AV資料含む)	9,699千円	・雑誌新聞購入費	1,193千円	・図書システム保守料	1,176千円	・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか)	7,054千円
図書館協議会委員報酬・費用弁償	87千円																	
市立図書館6館の管理運営費	45,065千円																	
・臨時・非常勤職員賃金(19人)	25,943千円																	
・図書購入費(AV資料含む)	9,699千円																	
・雑誌新聞購入費	1,193千円																	
・図書システム保守料	1,176千円																	
・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか)	7,054千円																	
主な財源																		
評価・課題等	<p>○資料の充実とともに、利用しやすく親しみの持てる図書館を目指して、さまざまな取り組みを進めた。また、子どもだけでなく、大人を視野に入れた読書活動の推進などにより図書館の利用拡大に努めた。</p> <p>○今後は、更に図書館サービスの在り方について検討し、図書館の利便性を高めていくことが必要である。</p>																	
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																	

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業																																																																																										
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書 P.344																																																																																										
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																																																																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																																																											
7,219千円	7,379千円	160千円	97.8%																																																																																											
目的	高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進及び文化・伝承活動等を支援し、市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、生活文化の向上に資する。																																																																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。</p> <p><利用者数> (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>516</td> <td>28</td> <td>264</td> <td>383</td> <td>181</td> <td>281</td> <td>219</td> <td>205</td> <td>187</td> <td>41</td> <td>76</td> <td>91</td> <td>2,472</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>109</td> <td>63</td> <td>138</td> <td>284</td> <td>203</td> <td>117</td> <td>171</td> <td>128</td> <td>76</td> <td>74</td> <td>118</td> <td>145</td> <td>1,626</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>831</td> <td>949</td> <td>843</td> <td>1,055</td> <td>764</td> <td>804</td> <td>955</td> <td>1,059</td> <td>714</td> <td>770</td> <td>822</td> <td>886</td> <td>10,452</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,456</td> <td>1,040</td> <td>1,245</td> <td>1,722</td> <td>1,148</td> <td>1,202</td> <td>1,345</td> <td>1,392</td> <td>977</td> <td>885</td> <td>1,016</td> <td>1,122</td> <td>14,550</td> </tr> </tbody> </table> <p>○管理者経費及び臨時職員賃金</p> <table border="0"> <tr> <td>施設管理者報酬(1人)</td> <td>1,998千円</td> </tr> <tr> <td>共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>臨時職員賃金(2人)</td> <td>2,127千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1千円</td> </tr> </table> <p>○管理運営経費</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)</td> <td>2,161千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料)</td> <td>209千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等)</td> <td>377千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(テレビ受信料)</td> <td>22千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費(いさなごコート砂代)</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費(ベルトジスクサンダー)</td> <td>22千円</td> </tr> </table>				施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	林業センター	516	28	264	383	181	281	219	205	187	41	76	91	2,472	いさなご工房	109	63	138	284	203	117	171	128	76	74	118	145	1,626	いさなごコート	831	949	843	1,055	764	804	955	1,059	714	770	822	886	10,452	計	1,456	1,040	1,245	1,722	1,148	1,202	1,345	1,392	977	885	1,016	1,122	14,550	施設管理者報酬(1人)	1,998千円	共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)	300千円	臨時職員賃金(2人)	2,127千円	旅費	1千円	需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)	2,161千円	役務費(通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料)	209千円	委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等)	377千円	使用料及び賃借料(テレビ受信料)	22千円	原材料費(いさなごコート砂代)	2千円	備品購入費(ベルトジスクサンダー)	22千円
施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																																	
林業センター	516	28	264	383	181	281	219	205	187	41	76	91	2,472																																																																																	
いさなご工房	109	63	138	284	203	117	171	128	76	74	118	145	1,626																																																																																	
いさなごコート	831	949	843	1,055	764	804	955	1,059	714	770	822	886	10,452																																																																																	
計	1,456	1,040	1,245	1,722	1,148	1,202	1,345	1,392	977	885	1,016	1,122	14,550																																																																																	
施設管理者報酬(1人)	1,998千円																																																																																													
共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)	300千円																																																																																													
臨時職員賃金(2人)	2,127千円																																																																																													
旅費	1千円																																																																																													
需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)	2,161千円																																																																																													
役務費(通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料)	209千円																																																																																													
委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等)	377千円																																																																																													
使用料及び賃借料(テレビ受信料)	22千円																																																																																													
原材料費(いさなごコート砂代)	2千円																																																																																													
備品購入費(ベルトジスクサンダー)	22千円																																																																																													
主な財源	使用料 峰山林業総合センター使用料			117千円																																																																																										
	使用料 いさなご工房使用料			813千円																																																																																										
	使用料 いさなごコート使用料			363千円																																																																																										
	使用料 公有財産使用料			38千円																																																																																										
	諸収入 峰山林業総合センター木工教室等材料代			233千円																																																																																										
評価・課題等	<p>○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート(屋根付ゲートボール場)及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供することができた。</p> <p>○今後は、広報活動や市民参加による新たな取り組みを展開していくことで、市民ニーズの把握に努め、施設利用者数を伸ばしていく。</p>																																																																																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																																																													

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズビレッジ管理運営事業					
細事業名	01 マスターズビレッジ管理運営事業			決算書 P.344					
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率						
14,535千円	14,668千円	133千円	99.0%						
目的	生きがい・ふれあい交流・健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図るため、京都府大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営する。								
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。								
	＜利用者数＞ (単位：人)								
	展示室	会議室	陶芸体験	染色体験	その他	ふれあいスポーツ広場利用者数	合計		
	利用者数	利用者数	入場者数	内体験者数	入場者数	内体験者数			
	5,007	957	1,894	1,114	1,321	861	3,525	8,814	21,518
	○施設管理運営委託費								
	マスターズビレッジ管理委託料				10,433	千円			
	○施設維持管理経費								
	需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）				2,750	千円			
	役員費（通信運搬費、火災保険料等）				123	千円			
委託料（施設警備委託料、草刈委託料等）				797	千円				
使用料及び賃借料（コピー機借上料、清掃用具借上料等）				50	千円				
原材料費（ふれあいスポーツ広場砂代）				6	千円				
○体験事業経費									
需用費（体験事業材料代）				376	千円				
主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,460	千円					
	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	336	千円					
	使用料	公有財産使用料	48	千円					
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	112	千円					
評価・課題等	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、高齢者の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。								
	○今後は、広報活動や市民参加による新たな取り組みを展開していくことで、施設利用者数を伸ばしていく。								
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課								

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業	
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.346	
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
1,168千円	1,173千円	5千円	99.5%		
目的	橘地区の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点として、施設の維持管理を行うとともに、図書室を中心に積極的な活動、利用促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	施設の積極的な利用促進を図り、施設の維持、管理を行った。				
	【利用実績】				
	会議室等			図書室	
	区分	利用回数	利用者数	開室日数	243日
	会議室	40回	448人	利用者数	249人
	料理実習室	23回	165人	貸出冊数	1,691冊
	和室1	70回	676人		
	和室2	69回	669人		
	多目的ホール	58回	1,203人		
	合計	260回	3,161人		
○施設維持管理費				1,168千円	
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）				602千円	
・役員費（通信運搬費、火災保険料）				79千円	
・委託料（施設管理委託料）				480千円	
・使用料及び賃借料（清掃用具借上料）				7千円	
主な財源	諸収入	たちばな会館光熱水費負担金	274千円		
評価・課題等	○良好な施設環境を維持することで、橘地区の生涯学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として、図書室を中心に施設の利用促進を図った。				
	○本施設内に木津地区公民館が設置されており、公民館活動の拠点としてもその役割を果たした。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業																							
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.346																							
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率																								
1,564千円	1,578千円	14千円	99.1%																								
目的	人権教育及び地域の生涯学習活動の拠点として、施設の維持、管理及び運営を行う。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	施設の積極的な利用促進を図り、施設の維持、管理を行った。																										
	【利用実績】 会議室等																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>161回</td> <td>1,524人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>14回</td> <td>118人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>26回</td> <td>192人</td> </tr> <tr> <td>2回和室</td> <td>14回</td> <td>129人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>193回</td> <td>2,117人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>34回</td> <td>1,327人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>442回</td> <td>5,407人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	利用回数	利用者数	1階和室	161回	1,524人	料理実習室	14回	118人	講義室	26回	192人	2回和室	14回	129人	大ホール	193回	2,117人	全館	34回	1,327人	合計	442回
区分	利用回数	利用者数																									
1階和室	161回	1,524人																									
料理実習室	14回	118人																									
講義室	26回	192人																									
2回和室	14回	129人																									
大ホール	193回	2,117人																									
全館	34回	1,327人																									
合計	442回	5,407人																									
○施設維持管理費 1,564千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費） 528千円 ・役務費（通信運搬費、手数料、火災保険料） 60千円 ・委託料（施設管理、浄化槽維持管理委託料ほか） 625千円 ・使用料及び賃借料（コピー機、清掃用具借上料ほか） 36千円 ・工事請負費（フェンス撤去工事） 315千円																											
主な財源																											
評価・課題等	○人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点施設として、良好な施設環境を維持し、利用促進を図ることができた。 ○本施設内に郷地区公民館が設置されており、公民館活動の拠点としてもその役割を果たした。																										
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																										

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01体育指導委員活動事業
細事業名	01 体育指導委員活動事業			決算書 P.352
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
3,616千円	3,658千円	42千円	98.8%	
目的	市民に対し、スポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行う体育指導委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	体育指導委員58人（定数60人）を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。			
	○報酬 2,692千円 ・体育指導委員報酬（市職員4人を除く54人分）			
	○旅費 636千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会旅費（11人） 151千円 ・体育指導委員活動費用弁償 453千円 ・職員旅費 32千円 ○需用費 38千円 ・消耗品費 24千円 ・燃料費 14千円 ○役務費 93千円 ・スポーツ安全保険料 ○委託料 49千円 ・バス運転委託料 ○使用料及び賃借料 28千円 ・有料道路通行料 13千円 ・駐車場使用料 15千円 ○負担金、補助及び交付金 80千円 ・丹後体育指導委員連絡協議会負担金 52千円 ・京都府体育指導委員研究大会参加負担金 28千円			
主な財源				
評価・課題等	○「きばれえ」を重点推進種目としてニュースポーツの普及に取り組んできたが、十分な成果を得ることができなかった。地区公民館や学校PTAなどと連携して教室を開催したり、広報の在り方を再検討したりするなどの工夫が必要である。 ○平成23年のスポーツ基本法の制定に伴い、体育指導委員からスポーツ推進委員に名称が変更され、その役割と期待が高まってきているため、スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図ることが必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業	
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書	P.354
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
16,542千円	16,542千円	0千円	100.0%		
目的	市内の各種スポーツ団体へ補助金を交付することにより、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともにスポーツ団体を育成する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に支援を行うとともに、網野ジュニアスポーツ協会についても、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。</p> <p>○京丹後市体育協会補助金 15,235千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年12回の常任理事会開催 ・6支部の人件費 ・年3回の広報誌発行 ・6支部での各種スポーツ大会等の開催 <p>○網野ジュニアスポーツ協会補助金 1,307千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・22団体、462人 ・幹事会 3回 ・清掃ボランティア活動 2回 (7/9浜詰海岸、7/23八丁浜・琴引浜) ・スポーツ研修会 1回 (実技研修 ウォーミングアップからクールダウンまで) 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○体育協会は、市内の各スポーツ団体の育成、各種教室及び大会の開催を通して、市民がスポーツに親しむ機会を提供するなど市のスポーツ振興を担い、幅広い年代層へのスポーツ活動の普及に寄与している。</p> <p>○網野町のみジュニアスポーツ協会に補助金を交付している。他町では青少年スポーツ教室事業として謝金を支出しているが、他町と足並みを揃えるよう調整していくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書	P.354
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
201千円	262千円	61千円	76.7%		
目的	スポーツ振興審議会の設置運営経費及び社会体育に関する事務局経費				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市のスポーツ振興のため、スポーツ振興審議会を3回開催した。</p> <p>○報酬 92千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興審議会委員報酬(委員12人、審議会3回開催) ・第1回京丹後市スポーツ振興審議会 内容 ①スポーツ基本法の公布について ②平成23年度社会体育事業について ③青少年スポーツ教室について ・第2回京丹後市スポーツ振興審議会 内容 ①条例及び施行規則の一部改正について ②ジュニアスポーツ協会について ③社会体育施設の修繕について ・第3回京丹後市スポーツ振興審議会 内容 ①任期満了に伴う京丹後市スポーツ振興審議会委員について ②京丹後市スポーツ振興審議会の名称変更について ③平成23年度社会体育事業のまとめ <p>○旅費 8千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 8千円 <p>○需用費 101千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 101千円 				
主な財源					
評価・課題等	市民の意見を反映したスポーツの振興を図るため、スポーツ振興法に基づいて設置したスポーツ振興審議会を開催し、スポーツの振興に関する重要事項について助言を得ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01京都府民総合体育大会事業
細事業名	01 京都府民総合体育大会事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
1,506千円	1,508千円	2千円	99.8%	
目的	京都府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、総合成績の上位入賞及び競技力の向上を目指す。			
主要な事務・事業及び成果の概要	第34回京都府民総合体育大会への京丹後市代表選手の派遣のため、京丹後市体育協会へ補助金を交付した。成績はゲートボール競技で男子が優勝、女子が準優勝したのを始め、陸上競技が準優勝するなど総合で7位に入賞した。			
	○大会派遣費補助金 1,504 千円			
	○閉会式出席職員旅費 2 千円			
	【大会結果概要】 総合成績：第7位（26市町村）			
	開催日	競技種目	参加者数（延べ）	備考
	10月16日	ソフトテニス	17人	
	10月16日、23日	ソフトボール	男子40人/女子40人	男子第5位
	10月21日、22日、23日	テニス	16人	
	10月30日、11月6日	軟式野球	20人	第5位
	10月30日	ソフトバレーボール	青年9人/壮年9人	
10月23日	陸上競技	20人	準優勝	
11月6日	グラウンド・ゴルフ	8人		
11月6日	ゲートボール	男子6人/女子6人	男子優勝・女子準優勝	
11月19日、20日	バレーボール	男子15人/女子15人		
11月12日	サッカー	21人	第5位	
11月13日	バドミントン	12人		
9月24日、25日、11月19日	バスケットボール	男子18人/女子18人	女子第5位	
11月20日	ボウリング	7人	第7位	
11月27日	卓球	8人		
2月11日、12日	駅伝	18人		
10月12日	ゴルフ	6人	第6位	
	参加者合計	329人		
主な財源				
評価・課題等	○平成20年度以降において毎年入賞しており、本市のスポーツ振興及び京丹後市のPRが図れている。 ○今後は、各種目団体の競技人口の増加及び競技力の向上を通じて、社会体育の一層の充実を目指す必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	02市民体育大会事業	
細事業名	01 市民体育大会事業			決算書 P.354	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率		
2,354千円	2,354千円	0千円	100.0%		
目的	京丹後市体育大会を開催することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ振興を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで京丹後市の活性化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市民を対象とした市内唯一の総合体育大会であり、その継続のため開催経費、選手派遣経費等を主催団体である京丹後市体育協会へ補助金として交付した。 平成23年度は、台風の接近に伴い暴風警報が発令されたため、実行委員会の判断により中止とした。 大会実施に必要な道具購入やプログラム印刷費及び当日までの参加選手の強化費等準備に必要な分の補助金を支出した。				
	○市民総合体育大会補助金 2,354千円				
	【補助金内訳】				
	・選手参加費 1,288千円 選手強化費等				
	・消耗品費 631千円 ボール購入費等				
	・印刷費 152千円 プログラム印刷				
	・備品費・食料費・借り上げ費 283千円				
	主な財源				
	評価・課題等	京丹後市体育事業のメイン行事として定着しており、市民の交流を始め、体力づくり、生きがいづくり及び地域の活性化に貢献することができた。			
	事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	03地域スポーツ振興事業
細事業名	01 地域スポーツ振興事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
4,694千円	4,701千円	7千円	99.8%	
目的	すべての市民が、生涯を通して健康で生き生きとした生活が送れるよう、気軽に親しめるスポーツ教室等を実施し、スポーツを通じた市民交流の機会を提供する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 155千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 108千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 47千円 ○特別旅費 53千円 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿高校駅伝大会視察(11月19日、20日)滋賀県東近江市、4人参加 ○需用費 438千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室、大会等消耗品 418千円 ・食糧費 11千円 ・医薬材料費 9千円 ○委託料 2,711千円 <ul style="list-style-type: none"> ・カヌースプリント大会運営 390千円 (5月14日、6月25日、10月22日)92人参加 ・大宮町体育大会運営(6月19日)610人参加 220千円 ・市長杯中学生野球大会開催(7月9日、10日)市内9校参加 140千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料(11月6日)100人参加 10千円 ・久美浜湾一周駅伝競走大会運営(11月23日)111チーム参加 1,200千円 ・くみはまカヌー交流大会コース設置及び撤去業務委託料 751千円 ○使用料及び賃借料 4千円 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿高校駅伝大会視察に係る有料道路通行料 ○負担金、補助金及び交付金 1,333千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野スポーツ祭(6月26日~2月5日)710人参加 283千円 ・あみの八丁浜ロードレース大会(10月14日)750人参加 1,050千円 			
主な財源	<p>府補 未来づくり交付金(地域スポーツ振興事業) 1,410千円</p> <p>諸収入 地方公共団体スポーツ活動助成金 809千円</p>			
評価・課題等	<p>すべての市民が参加しやすいスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、そして地域力の活性化に寄与した。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	04青少年スポーツ教室事業																																																																																																																																																																																										
細事業名	01 青少年スポーツ教室事業			決算書 P.356																																																																																																																																																																																										
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																																																																																																																																																																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																																																																																																																																																											
3,300千円	3,377千円	77千円	97.7%																																																																																																																																																																																											
目的	京丹後市の次代を担う青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図るため、地域で定期的に活動を行っている青少年スポーツ教室を支援する。																																																																																																																																																																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>青少年スポーツ団体である各種教室への支援として、市内小中学校に募集チラシを配布、また、定期的に活動を行っている教室に対し指導者謝金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青少年スポーツ教室指導者謝金 3,281千円(1教室4,500円/活動月) ○その他経費(募集チラシ用紙代) 19千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種目</th> <th colspan="2">峰山</th> <th colspan="2">大宮</th> <th colspan="2">丹後</th> <th colspan="2">弥栄</th> <th colspan="2">久美浜</th> </tr> <tr> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>5</td> <td>123</td> <td>5</td> <td>104</td> <td>2</td> <td>43</td> <td>4</td> <td>96</td> <td>6</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>1</td> <td>60</td> <td>1</td> <td>51</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>76</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>少女バレーボール</td> <td>2</td> <td>35</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>41</td> <td>2</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>2</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>27</td> <td>1</td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>2</td> <td>25</td> <td>1</td> <td>15</td> <td>1</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>83</td> <td>1</td> <td>37</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>レスリング</td> <td>1</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テニス</td> <td>2</td> <td>13</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td>1</td> <td>24</td> <td>1</td> <td>23</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バトミントン</td> <td>1</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>20</td> <td>1</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19</td> <td>372</td> <td>13</td> <td>299</td> <td>9</td> <td>209</td> <td>12</td> <td>297</td> <td>12</td> <td>242</td> </tr> </tbody> </table> <p>《教室合計数》 65 教室 《教室人数合計》 1,419 人</p>				種目	峰山		大宮		丹後		弥栄		久美浜		教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	野球	5	123	5	104	2	43	4	96	6	110	サッカー	1	60	1	51	1	30	2	76			少女バレーボール	2	35	1	17	1	30	2	41	2	46	剣道	1	6	1	17	2	13	1	20			柔道	1	27	1	4			1	7			空手道	2	25	1	15	1	10			1	17	陸上	1	30	1	30	2	83	1	37			少林寺拳法	1	7									レスリング	1	8									テニス	2	13							1	11	卓球	1	24	1	23							バトミントン	1	14									バスケットボール			1	38			1	20	1	44	カヌー									1	14	合計	19	372	13	299	9	209	12	297	12	242
種目	峰山		大宮			丹後		弥栄		久美浜																																																																																																																																																																																				
	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数																																																																																																																																																																																				
野球	5	123	5	104	2	43	4	96	6	110																																																																																																																																																																																				
サッカー	1	60	1	51	1	30	2	76																																																																																																																																																																																						
少女バレーボール	2	35	1	17	1	30	2	41	2	46																																																																																																																																																																																				
剣道	1	6	1	17	2	13	1	20																																																																																																																																																																																						
柔道	1	27	1	4			1	7																																																																																																																																																																																						
空手道	2	25	1	15	1	10			1	17																																																																																																																																																																																				
陸上	1	30	1	30	2	83	1	37																																																																																																																																																																																						
少林寺拳法	1	7																																																																																																																																																																																												
レスリング	1	8																																																																																																																																																																																												
テニス	2	13							1	11																																																																																																																																																																																				
卓球	1	24	1	23																																																																																																																																																																																										
バトミントン	1	14																																																																																																																																																																																												
バスケットボール			1	38			1	20	1	44																																																																																																																																																																																				
カヌー									1	14																																																																																																																																																																																				
合計	19	372	13	299	9	209	12	297	12	242																																																																																																																																																																																				
主な財源																																																																																																																																																																																														
評価・課題等	<p>○地域密着型の施策であり、青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図ることができた。</p> <p>○今後は、教室生の増加や指導者の確保など、教室運営のための支援策を検討する必要がある。</p>																																																																																																																																																																																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																																																																																																																																																													

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業	
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書 P.356	
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率		
25,834千円	25,972千円	138千円	99.4%		
目的	市民に身近なスポーツ活動の拠点施設としての体育施設を管理運営することで、スポーツ振興を図り、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	スポーツ振興を図るため社会体育施設の維持管理を行った。				
	○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）	14,940 千円			
	○役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等）	1,016 千円			
	○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等）	9,601 千円			
	○使用料及び賃借料（仮設トイレ借上、土地借上等）	217 千円			
	○原材料費（グラウンド土代）	42 千円			
	○備品購入費（ソフトテニスネット）	18 千円			
	[利用件数]				
		施設名	利用件数	施設名	利用件数
		紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	19	豊栄山村広場（ゲートボール場）	1
	吉原グラウンド	49	豊栄山村広場（グラウンド）	325	
	峰山練成道場（柔道・少林寺・空手）	117	竹野体育館	199	
	大宮自然運動公園（グラウンド）	315	竹野グラウンド	87	
	大宮自然運動公園（テニスコート）	188	弥栄総合運動公園（体育館）	724	
	大宮社会体育館	940	弥栄総合運動公園（野外運動場）	105	
	網野グラウンド（野球・ソフトボール）	677	弥栄総合運動公園（ゲートボール場）	769	
	網野グラウンド（ゲートボール場）	115	弥栄柔剣道場	16	
	網野体育センター（体育室）	847	久美浜中央運動公園（グラウンド）	131	
	網野体育センター（武道館）	1,163	久美浜中央運動公園（テニスコート）	280	
	網野体育センター（テニスコート）	194	久美浜中央運動公園（ゲートボール場）	555	
	丹後社会体育館	567	合 計	8,383	
主な財源	使用料 紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料ほか	2,445千円			
	使用料 公有財産使用料	391千円			
	諸収入 公衆電話料ほか	92千円			
評価・課題等	○市民の身近なスポーツ活動の拠点である社会体育施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツの普及・発展に貢献した。				
	○今後もスポーツ活動の拠点として、設備の充実と利便性を向上させるとともに、市民の利用に支障のないよう引き続き維持管理していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業				
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書 P.358				
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率					
2,632千円	2,672千円	40千円	98.5%					
目的	地域住民にスポーツ活動の拠点施設として学校体育施設を開放することで、スポーツ振興を図り、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。							
主要な事務・事業及び成果の概要	地域のスポーツ振興を図るための学校体育施設の維持管理を行った。							
	○需用費	2,630 千円						
	・消耗品費							
	・体育館フックス	681 千円						
	・体育館照明水銀・レフランプほか	285 千円						
	・印刷製本費	42 千円						
	・修繕料	1,622 千円						
	・大宮第三小学校グラウンド照明修繕、長岡小学校バックネット修理、久美浜小学校体育館水銀灯修繕ほか							
	○償還金利子及び割引料	2 千円						
	・学校施設使用料返還金							
<利用件数>								
	施設	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	利用件数計
小学校	体育館等	2,126	680	2,030	781	1,183	1,527	8,327
	グラウンド	984	333	938	463	414	366	3,498
中学校	体育館等	350	476	921	304	124	485	2,660
	グラウンド	37	254	210	109	226	297	1,133
主な財源	使用料 小学校施設使用料	1,586千円						
	使用料 中学校施設使用料	1,000千円						
評価・課題等	○地域でのスポーツ振興を図るとともに、競技力の向上及び社会性を身につける場として、市民が学校体育施設を利用できるよう維持管理に努めた。							
	○今後も、地域スポーツの振興と競技力の向上とあわせてスポーツを通じた市民の身近な交流の場として、市内全域の学校体育施設を開放し、維持管理を行っていく必要がある。							
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課							

予算科目	11災害復旧費	03文教施設災害復旧費	03保健体育施設災害復旧費	01保健体育施設災害復旧事業
細事業名	01 保健体育施設災害復旧事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
2,969千円	5,970千円	3,001千円	49.7%	
目的	台風等による大雨で被災した社会体育施設等について、安全性及び設備機能を確保するための災害復旧工事を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>台風2号により法面が崩壊し危険であった豊栄山村広場、及び弥栄総合運動公園を復旧した。また、台風15号により法面の崩壊、及び土砂流入があった豊栄山村広場と丹後町大山地内用水路が被災し、丹後町大山地内用水路については復旧工事を行った。</p> <p>○委託料 441千円 ・豊栄山村広場法面災害復旧測量設計業務委託 441千円</p> <p>○工事請負費 2,528千円 ・豊栄山村広場沈砂地災害復旧工事 1,155千円 ・弥栄総合運動公園災害復旧工事 1,197千円 ・丹後町大山地内用水路復旧工事 176千円</p> <p>参考 繰越明許費を除いた最終予算額 2,970千円 実質的な予算執行率 99.9%</p> <p>■平成24年度への繰越事業 3,000千円 豊栄山村広場災害復旧工事 平成24年5月完成</p>			
主な財源	市債	保健体育施設災害復旧事業債	1,100千円	
評価・課題等	災害復旧工事を施工したことにより安全性は確保されたが、日頃から社会体育施設の点検及び、維持管理を行い大雨等に備える必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
2,363千円	2,392千円	29千円	98.7%	
目的	京丹後市内でかつて使用された生活道具（民俗資料）を収集・調査・保管し、広く市民や市外からの来訪者へ公開する郷土資料館の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民及び市外からの来訪者のために、豊富に残る市所蔵や寄贈を受けた民俗資料を適切に保管・公開し、文化財保護の普及啓発を図る郷土資料館の維持管理運営を行った。</p> <p>平成23年度入館者数 885人（平成22年度入館者数 564人）</p> <p>○人件費 1,593千円 ・臨時職員賃金・共済費 臨時職員3人分の賃金と労災保険料</p> <p>○維持管理経費 ・消耗品費 79千円 ・光熱水費 134千円 ・電話料 42千円 ・火災保険料 54千円 ・機械警備委託料（長期継続契約） 214千円 ・コピー機借上料（長期継続契約） 101千円 ・清掃用具借上料 11千円 ・テレビ受信料 15千円 ・施設修繕料 60千円</p> <p>○パンフレット印刷経費 35千円</p> <p>○体験用経費 25千円 ・原材料費（勾玉作り材料）</p>			
主な財源	使用料	郷土資料館入館料	20千円	
評価・課題等	<p>○平成23年度の年間入館者数は、平成22年度に比べ増加した。学習指導要領改定により小学4年生に加えて3年生の見学が増加するなど、地域学習のニーズは高まっており、より学習効果を高める工夫が必要である。</p> <p>○昭和21年建築の旧木津小学校校舎を利用した建物は、建築の老朽化が進んでいるため、施設の改修が検討課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	02古代の里資料館管理運営事業
細事業名	01 古代の里資料館管理運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
8,709千円	9,023千円	314千円	96.5%	
目的	京丹後市に数多く残されている考古資料や美術工芸品を収集・保管・調査し、広く市民や市外からの来訪者へ公開する丹後古代の里資料館の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>来訪者のために、豊富に残る市所蔵や寄贈・寄託を受けた考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財保護の普及啓発を図る丹後古代の里資料館の維持管理運営を行った。</p> <p>平成23年度入館者数 3,343人（平成22年度入館者数 3,939人）</p> <p>○人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料館長報酬、費用弁償 2,383千円 資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円 臨時職員賃金、共済費 3,249千円 臨時職員3人分の賃金と労災保険料・社会保険料事業主負担分 <p>○維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 1,558千円 消耗品等 237千円 通信運搬費等役務費 186千円 機械整備委託料 189千円 浄化槽維持管理委託料 299千円 土地借上料（2,915㎡） 121千円 その他管理経費（清掃用具借上、コピーリース、小修繕等） 305千円 <p>○パンフレット・ポスター印刷製本費 115千円</p> <p>○体験用経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 原材料費（勾玉作り材料及び陶芸体験用材料） 67千円 			
主な財源	使用料	古代の里資料館入館料	521千円	
	使用料	公有財産使用料	101千円	
	諸収入	古代の里資料館陶芸体験実習料	173千円	
	諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	148千円	
	諸収入	古代の里資料館物品販売代金	7千円	
評価・課題等	<p>○平成23年度の年間入館者数は平成22年度に比べ減少したが、小学校6年生の歴史や総合学習の時間の見学もあり、小中学校の地域学習の拠点施設としても活用することができた。</p> <p>○展示ケース等の構造上、市内から出土している貴重な重要文化財の展示ができないことが課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	03資料館等指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.344
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
7,468千円	7,468千円	0千円	100.0%	
目的	琴引浜の美しい自然と鳴き砂を広く普及啓発するための施設である琴引浜鳴き砂文化館の適正な管理運営を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>琴引浜鳴き砂文化館は、鳴き砂の学習施設や環境学習の施設として、環境保全について学べる施設として指定管理制度を導入し、掛津区が管理運営にあたっている。教育施設の性格を持つとともにジオパークを紹介する展示を行うなど観光施設ともなっている。</p> <p>平成23年度入館者数 11,769人（平成22年度入館者数 11,711人）</p> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の管理運営に伴う管理委託料 6,268千円 （運営に必要な人件費、施設の維持管理経費） <p>○使用料及び賃借料 1,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○平成23年度の入館者数は、前年に比べ若干増加した。各種の展示事業、自主事業にも取り組み積極的な管理運営に努めた。各種視察受け入れやジオパーク構想・ガイド事業への支援・協力など行政と連携し、京丹後市のジオパーク拠点施設としての役割を果たすことができた。</p> <p>○山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークへ加盟認定されたのを契機に教育施設の性格に観光拠点としての機能も求められている中、施設や展示内容のリニューアルなどが課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	01文化財保護審議会委員設置事業	
細事業名	01 文化財保護審議会委員設置事業			決算書	P.348
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	259千円	356千円		97千円	72.7%
目的	文化財保護審議会は本市の文化財の指定・解除等を諮問する附属機関であり、文化財の保全及びその活用について調査し、審議を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○文化財保護審議会の開催経費（委員数：10人） 192千円</p> <p>市文化財の指定・管理等に関する事項や文化財関係事業、文化財保護普及啓発等を検討するため審議会の開催。さらに両丹文化財保護連絡協議会において審議検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（半日）4千円×4回 171千円 （1日）7千円×1回 ・費用弁償 21千円 <p>○文化財保護審議会委員視察研修費 67千円</p> <p>文化財保護審議会の活動に必要な知識等を深め、史跡の整備活用の先進地を視察し京丹後市の文化財行政に活かすため視察研修を行った。</p> <p>2月29日（奈良県、平城宮跡、歴史館、黒塚古墳、馬見丘陵など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費（9人） 19千円 ・その他経費 48千円 <p>（燃料費、バス運転委託料）</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○両丹文化財保護連絡協議会では、参加市町間において意見交流を行うことができた。</p> <p>○委員視察研修では史跡整備などをテーマに視察し、今後の文化財行政への活用を検討することができた。</p> <p>○多数の文化財について限られた回数での審議会の中でいかに効率よく審議するかが課題である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業							
細事業名	01 文化財保護啓発事業			決算書	P.348						
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用							
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率						
	1,273千円	1,628千円		355千円	78.1%						
目的	京丹後市に数多く残されている文化財や、その調査成果などを広く市民や市外からの来訪者へ公開し、文化財保護の重要性を知ってもらい文化財の普及啓発を図る。										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>来訪者のために、市内各地に残る指定文化財などの貴重な文化財を観覧する展示会を開催し、展示会とリンクする形で「京丹後市史」をはじめとする文化財の調査成果を広く周知するための講座を開催し、記録集、啓発用の小冊子を作成した。</p> <p>○丹後建国1300年記念シンポジウム「丹後二大古墳と古代タニワ」</p> <p>会場：アミティ丹後 平成23年12月11日 参加者200人</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師謝金、費用弁償（3人） 167千円 ポスター、当日資料集・記録集（300冊）等印刷費 512千円 会場使用料、看板など 137千円 <p>○文化財セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師謝金、費用弁償（2人） 84千円 ・第1回「永浜宇平の後半生」平成23年6月12日 参加者60人 ・第2回「久美浜代官所と丹後・但馬・美作」平成23年6月12日 参加者110人 <p>○「京丹後史博士」育成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部講師費用弁償（2人） 3千円 ・講座12回開催 受講生延べ285人 平成23年度京丹後史博士認定者7人 <p>○網野郷土資料館まつり 平成23年10月30日 参加者153人</p> <ul style="list-style-type: none"> 「織りの実演」謝礼（2人） 18千円 <p>○丹後古代の里資料館特別展示「永浜宇平の生涯2」平成23年4月27日～12月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> 展示ポスター・チラシ・資料調査旅費等 247千円 小冊子「永浜宇平の生涯2」（1,000部）印刷 105千円 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">参考</td> <td>事故繰越しを除いた最終予算額</td> <td style="text-align: right;">1,328千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td style="text-align: right;">96.6%</td> </tr> </table> <p>■平成24年度への繰越事業（事故繰越し） 300千円</p> <p>永浜宇平関係資料調査報告書 平成24年4月完了</p>					参考	事故繰越しを除いた最終予算額	1,328千円		実質的な予算執行率	96.6%
参考	事故繰越しを除いた最終予算額	1,328千円									
	実質的な予算執行率	96.6%									
主な財源	諸収入	シブシブ助成金		800千円							
	諸収入	京丹後史博士育成事業資料代		36千円							
評価・課題等	<p>○価値の高い京丹後市の文化財を、市民や市外からの観光客等に理解してもらうとともに、各事業を通して、平成25年度に迎える丹後建国1300年を意識した内容に取り組み、その機運醸成に貢献することができた。</p> <p>○展示会やセミナーなどで多くの人に参加してもらえるように、広報に努めていく必要がある。</p>										
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課										

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業
細事業名	01 市指定文化財等補助金			決算書 P.348
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
2,000千円	2,000千円	0千円	100.0%	
目的	京丹後市内にある貴重な文化財を次世代に引き継ぐために、京丹後市指定文化財等補助金交付要綱に基づき、文化財の修理保全事業に対して補助金を交付する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○京丹後市指定文化財等補助金 14件 2,000千円</p> <p>内訳 ・社寺等文化資料保全補助金該当分 11件 1,642千円</p> <p>・国、府指定補助金該当分 3件 358千円</p> <p>事業対象は神社、寺院の建造物修理、郷土芸能の衣装道具の新調、絵画仏像の修理などで、事業総額は17,748千円であった。</p> <p>[参考]</p> <p>平成22年度事業実績</p> <p>補助件数 18件</p> <p>補助金額 2,500千円</p> <p>事業総額 18,089千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	補助金交付により、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全を図ることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業
細事業名	02 史跡等維持管理事業			決算書 P.348
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	
1,407千円	1,425千円	18千円	98.7%	
目的	170件を数える京丹後市にある国指定・府指定・市指定文化財について、文化財の保全や啓発を行うため、指定文化財の補修や草刈等の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○史跡等草刈委託・文化財施設環境美化委託料 1,363千円</p> <p>史跡等用地の草刈、清掃により文化財の見学の利用供与や、維持管理を行った。 網野銚子山古墳、神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳 竹野神社など16か所</p> <p>○指定文化財関連施設管理経費 41千円</p> <p>郷村断層等の指定文化財施設の維持経費 10千円</p> <p>火災保険料（旧口大野村役場、郷村断層施設、浜詰遺跡施設） 31千円</p> <p>○土地借上げ料 3千円</p> <p>文化財看板設置場所年間借上料（3か所、4㎡）</p>			
主な財源				
評価・課題等	○史跡等の維持管理及び指定文化財の補修により、文化財の保全が図られた。また、草刈清掃等を行うことで、文化財見学等の利用促進につながり、文化財の活用が図られた。 ○文化財案内板、説明版の設置や更新等が必要な箇所も多いため、継続的な取り組みが必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04市史編さん事業							
細事業名	01 市史編さん事業			決算書	P.350						
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率								
8,603千円	10,979千円	2,376千円	78.3%								
目的	京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知ってもらうため、京丹後市史を刊行する。また、調査結果を文化財セミナー等で報告するなど、文化財の普及啓発を図る。										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>本文編2冊と資料編12冊の刊行のため各種調査を実施した。平成23年度は資料編『京丹後市の伝承・方言』を刊行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○編さん委員報酬（調査報酬 延べ31人） 687千円 ○市史編さん専門委員報酬（編さん補助業務1人、週4日勤務） 1,836千円 日額9,000円×1人×204日=1,836千円 ○共済費（専門委員社会保険料） 251千円 ○各専門部の調査（8専門部 部員20人） 1,351千円 調査員謝金日額7,000円×193日=1,351千円 ○費用弁償（調査員旅費） 834千円 ○京丹後市史資料編『京丹後市の伝承・方言』の刊行 1,669千円 600部作成。京丹後市史の4冊目の刊行物 ○使用料及び賃借料（調査員宿泊費） 543千円 ○峰山町内社寺建築調査委託料（神社31件、寺院13件） 700千円 ○その他事務経費（職員旅費、消耗品等） 732千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>8,679千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.1%</td> </tr> </table> <p>■平成24年度への繰越事業 2,300千円 本文編『図説京丹後市の歴史』印刷業務 平成24年10月完了予定</p>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,679千円		実質的な予算執行率	99.1%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,679千円									
	実質的な予算執行率	99.1%									
主な財源											
評価・課題等	<p>○『京丹後市の伝承・方言』の刊行は、報道等により大きな話題となり、京丹後市出身の市外在住者を含めた多方面から問い合わせが多くあるなど、京丹後市にまつわる伝承等について広く注目を集めることができた。</p> <p>○京丹後市民に向けては市広報などにより周知をしているが、市外への広報についても更に積極的に行う必要性がある。</p>										
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課										

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04市史編さん事業	
細事業名	01 市史編さん事業（繰越）			決算書	P.350
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
650千円	650千円	0千円	100.0%		
目的	京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知ってもらうため京丹後市史を刊行する。また、調査結果を文化財セミナー等で報告するなど、文化財の普及啓発を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○丹後町内社寺建築調査委託業務 650千円 平成22年度からの繰越事業である本業務について、調査を終了し報告書を60冊刊行した。平成26年度に刊行する予定の資料編『京丹後市のまちなみ・建築』の基礎資料とする。</p>				
主な財源					
評価・課題等	年度内に完了できるよう、事業計画・管理等十分配慮していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	05文化財整理事業
細事業名	01 文化財整理事業			決算書 P.350
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
303千円	426千円	123千円	71.1%	
目的	京丹後市に数多く残されている写真資料について、所在確認とデジタル化を行い、今後の活用を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成20年度より、京丹後市が保有する膨大な写真を調査確認し、重要な写真をスキャンし、デジタルデータ化を行っている。平成23年度については3,684点をデジタル化できた。また、峰山総合公園の建設に伴い調査した発掘調査報告書を刊行した。</p> <p>○写真整理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金（1人分） 139千円 （期間：平成23年12月12日～平成24年3月29日 56日間） ・手数料 1千円 <p>○発掘調査報告書刊行</p> <p>昭和63年から平成2年にかけて、峰山総合公園（都市公園）の建設に伴い発掘調査した「金刀比羅山古墳群・八幡池遺跡発掘調査報告書」を刊行（200冊）した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償金 56千円 報告書の資料整理作業員謝金 ・印刷製本費 72千円 ・消耗品 35千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○寄贈を受けた写真資料のデジタル化を進めることにより、市内文化財の啓発活動等に容易に活用できる資料とすることができた。</p> <p>○発掘調査の調査資料にはスライドも多くあり、資料の劣化などが懸念されるため、スライド資料のデジタル化も検討する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	06遺跡整備事業
細事業名	01 遺跡整備事業			決算書 P.350
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
278千円	329千円	51千円	84.4%	
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財を、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用するために環境整備を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年度は、日本海沿岸最大級の大型前方後円墳である網野銚子山古墳について、発掘調査の結果、史跡範囲が広がり、国指定史跡の追加指定がされたため、史跡整備検討委員会を立ち上げ整備基本計画の検討を行い、その検討結果を「国史跡網野銚子山古墳整備基本計画」にまとめた。</p> <p>○事業経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬費 史跡整備検討委員会委員報酬（委員数13人） 108千円 検討委員会開催 3回（10/3、2/13、3/7） 報酬対象委員11人 4千円（半日）×3回 ・旅費 検討委員会委員参集旅費 137千円 ・委託料 検討委員会移動バス運転委託料 14千円 ・使用料及び賃借料 検討委員会会場借上料 5千円 有料道路通行料 14千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○網野銚子山古墳が国指定史跡に追加指定されたことを受け、網野町の基本構想を基に整備基本計画を策定した。市内においては、活用しやす環境整備が行われている文化財は少なく、本古墳の整備を実施することで、特色あるまちづくりのための活用が期待できる。</p> <p>○今後は用地取得、各種調査等を経て、環境整備事業実施へと取り組みを進めることが課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	07遺跡発掘調査等事業	
細事業名	01 遺跡発掘調査等事業			決算書	P.350
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	2,060千円	2,100千円		40千円	98.0%
目的	市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るため、また、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護活用につなげるため、発掘調査等を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年度は、将来の開発が見込まれる地域を重点的に調査し、遺跡の保存を図り、今後の開発調整に役立てるため、市内遺跡分布調査を実施した。</p> <p>調査は網野町と久美浜町の一部において実施した。併せて、赤坂今井墳墓出土品（京都府指定文化財）のうち鉄製品について、展示等に活用するため理化学的保存処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分布調査期間：現地調査11月21日～3月30日 ・遺物保存処理事業対象物件：赤坂今井墳墓出土品 鉄製品10点 <p>○分布調査経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共済費 労災保険料、雇用保険料 12千円 ・賃金 分布調査補助員賃金（作業日数62日、延べ155人）1,062千円 ・旅費 調査に関する学識者指導旅費、連絡旅費 42千円 ・需用費 測量用具等消耗品 40千円 調査用車両ガソリン代 14千円 分布調査地図コピー代 46千円 ・使用料及び賃借料 調査用車両借上料 189千円 <p>○遺物保存処理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 出土遺物保存処理委託料 655千円 				
主な財源	国補	国宝重要文化財等保存整備費補助金（1/2）		1,000千円	
	府補	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金（1/4）		500千円	
評価・課題等	<p>○遺跡等の分布事業を実施することで、埋蔵文化財の所在などの情報がより明確に得ることができ、今後の開発事業の際に、よりスムーズな対応を可能とすることができた。今後、特に久美浜・丹後町地域の調査を進める必要がある。</p> <p>○出土遺物の保存処理を行ったことにより、発掘調査の成果として公開し活用することが可能となった。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	50文化財保護一般経費	
細事業名	01 文化財保護一般経費			決算書	P.352
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目 ⑤ 歴史文化遺産の保全と活用		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率
	604千円	638千円		34千円	94.6%
目的	文化財保護課に關係する各種団体への補助金の交付や負担金を支出するほか、文化財保護課所管施設の維持管理を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金の支出や関係団体への補助金の交付を行ったほか、文化財保護課所管施設の維持管理を行った。</p> <p>○文化財関係加盟団体経費 71千円</p> <p>京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国史跡整備市町村協議会 50千円 ・全国鳴き砂ネットワーク 21千円 <p>○峰山伝統芸能振興会補助金 50千円</p> <p>○文化財収蔵施設維持管理費</p> <p>資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費 （成路分校、十楽倉庫、旧三重保育所、丹後震災記念館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 46千円 ・電話料・火災保険料 107千円 ・機械警備委託料・草刈委託料 174千円 ・修繕料（旧口大野村役場ブロック塀撤去） 52千円 <p>○一般事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 21千円 ・旅費 15千円 ・市道葛野箱石線事故示談金（平成23年5月23日、史跡函石浜遺物包含地） 68千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○文化財保護事務及び所管施設の維持管理について、適切に実施することができた。</p> <p>○施設の維持管理について、長期継続契約の締結等により、経費の節減に努めている。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				